

枕崎市公営住宅（谷原団地3号棟）新築工事

意匠図			意匠図			意匠図		
番号	名称	スケール	番号	名称	スケール	番号	名称	スケール
A-01	表紙・図面リスト		A-21	展開図-1	1:50			
A-02	特記仕様書（木造工事用）-1		A-22	展開図-2	1:50			
A-03	特記仕様書（木造工事用）-2		A-23	建具キープラン	1:100			
A-04	特記仕様書（木造工事用）-3		A-24	建具表				
A-05	木工事仕様書		A-25	基礎伏図・1階床伏図	1:100			
A-06	仕上表-1		A-26	地中梁リスト・基礎リスト	1:30			
A-07	仕上表-2		A-27	2階床伏図・ALC床伏図	1:100			
A-08	住宅性能評価		A-28	小屋伏図	1:100			
A-09	付近見取図・敷地求積図	1:200	A-29	天井伏図	1:100			
A-10	配置図	1:200	A-30	柱壁位置図	1:100			
A-11	求積図	1:100	A-31	雑詳細図-1	1:5, 1:10 1:20, 1:30			
A-12	1・2階平面図	1:100	A-32	雑詳細図-2	1:3, 1:4 1:5, 1:10			
A-13	屋根伏図	1:100	A-33	雑詳細図-3	1:5, 1:10 1:30			
A-14	立面図	1:100	A-34	屋外階段 平面図	1:50			
A-15	断面図	1:100	A-35	屋外階段 姿図-1	1:30			
A-16	矩計図-1	1:30	A-36	屋外階段 姿図-2	1:30			
A-17	矩計図-2	1:30	A-37	屋外階段 姿図-3	1:30			
A-18	矩計図-3	1:30	A-38	屋外階段 基礎伏図	1:50			
A-19	1階平面詳細図	1:50	A-39	屋外階段 基礎詳細図	1:20			
A-20	2階平面詳細図	1:50	A-40	屋外階段 各詳細図	1:5			

							枕崎市公営住宅（谷原団地3号棟）新築工事	S c a l e	D A T	
							表紙・図面リスト			A-01
						図面名称			図面番号	

建築工事特記仕様書

1. 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成31年版）」（以下、「標仕」という。）による。

2. 標仕のうち必要として特記する事項と、その他必要として特記する事項を特記事項とする。

3. 特記仕様

(1) 項目は、番号に ○ の付いたものを適用する。

(2) 特記事項は、⊙ 印の付いたものを適用する。

⊙ 印の付かない場合は、⊗ 印の付いたものを適用する。

⊙ 印と ⊗ 印の付いた場合は、共に適用する。

(3) 特記事項に記載の〔 〕内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。

(4) 特記事項に記載の（ ）は「各部配筋参考図」の当該項目を示す。

(5) 製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また（ ）内は製品名を示す。

(6) 図印は「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目を示す。グリーン購入法による調達推進品目は、「鹿児島県環境物品等調達方針」の環境物品等調達推進品目等一覧表及び別表1（鹿児島県のホームページからダウンロード可能）による。

4. 前金払

契約金額100万円以上の工事においては、契約金額（全体又は年度毎の出来高予定額）の10分の4を超えない範囲内に限り前払金の支払を請求することができる。

5. 中間前金払又は部分払かの選択

契約金額100万円以上の工事においては、契約に当たり中間前金払又は部分払を選択することができる。

6. 中間前金払

契約金額（全体又は年度毎の出来高予定額）の10分の2を超えない範囲内に限り7の全ての要件を満たす場合に中間前払金の支払を請求することができる。

7. 中間前金払の要件

(1) 工期の2分の1を経過していること。

(2) 工程表により工期の2分の1を経過するまでに実施すべきものとされている当該工事に係る作業が行われていること。

(3) 既に行われた当該工事に係る作業に要する経費が請負金額の2分の1以上の額に相当するものであること。

8. 部分払

前払金を支払ったものについては工期中2回まで、前払金の支払がされていないものは工期中3回までとする。

9. 火災保険

契約締結後速やかに火災保険に加入し、保険期間は工期後21日とする。

10. 県産資材の優先使用

(1) 工事に使用する資材については、県内で産出、生産又は製造されたもの（以下、「県産資材」という。）の優先使用に努めることとし、さらに、県産資材以外の資材等についても、県内に本店を置く資材業者等から調達するよう努めることとする。

(2) 以下に記載する「指定主要資材」の中で県産資材を使用しない場合、「県産資材等不使用状況報告書」を監督職員に提出し、承諾を得なければならない。（指定主要資材（7品目）【生コン（レディミクストコンクリート）コンクリート二次製品 石材類 アスファルト工事 木材 樹木 芝】）

(3) 前項の「県産資材等不使用状況報告書」において、第1項の資材業者等から調達しない場合は、その理由を記載すること。

(4) 工事完成時及び監督職員から指示された場合、「建設資材使用実績報告書」を監督職員に提出すること。

11. 下請工事における管内（県内）建設業者の優先活用

(1) 工事の一部を下請に付する場合は（ ）管内に主たる営業所を有する者を活用するよう努めることとする。

(2) 前項で定めた建設業者を活用しない場合、施工計画書等の提出と併せて「下請工事における管内建設業者等不活状況報告書」を監督職員に提出すること。

(3) 工事完成時及び監督職員から指示された場合、「下請業者使用実績報告書」を監督職員に提出すること。

12. 配置技術者等の途中交代

(1) 配置技術者等の途中交代が認められる場合としては、主任技術者又は監理技術者の死亡、傷病、退職等、真にやむを得ない場合のほか、下記に該当する場合である。

① 受注者の責務によらない理由により工事中止又は工事内容の大幅な変更が発生し、工期が延長された場合

② 工場製作を含む工事であって、工場から現地へ工事の現場が移行する時点

③ 大規模な工事で一つの契約工期が多数年に及ぶ場合

(2) 上記(1)のいずれの場合であっても、受注者と発注者が協議し、工事の継続性、品質確保等に支障がないと認められる場合のみ途中交代が可能となる。

13. 電子納品

(1) 本工事は、電子納品対象工事であり、電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品すること」をいう。ここでいう電子納品とは、「鹿児島県電子納品ガイドライン(案)（令和2年3月）：（以下、「ガイドライン」という。）」に定める基準に基づいて作成した電子データを目指す。

(2) ガイドラインに基づいて作成した電子成果品は電子媒体（CD-R）で正本1部、副本2部の計3部提出する。電子化しない成果品については従来どおりの取扱いとする。電子納品レベル及び化成果品の電子化の範囲については、事前協議を行い決定するものとする。

(3) 電子成果品を提出する際は、鹿児島県の公開する電子納品チェックソフトによるチェックを行い、エラーが無いことを確認した後、ウィルス対策を実施した上で提出すること。

14. C A D図面データの貸与について

本工事に関するC A D図面データの貸与を希望する場合は「C A D図面データ借用に係わる誓約書」を県に提出すること。なお貸与したC A D図面データは、本工事の履行に必要な施工図及び完成図の作成にのみ使用することとし、それ以外の目的で使用してはならない。また、当該C A D図面データは、完成図提出時まで、に、受注者において履行期限期間中に複製又は再配布しているもの全てを消去すること。その他、誓約書の記載事項を遵守すること。

15. 暴力団関係者による不当介入を受けた場合の措置

鹿児島県が発注する建設工事等（以下、「県工事等」という。）において、暴力団関係者による不当要求又は工事妨害（以下、「不当介入」という。）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、その旨を速滞なく県（発注者）及び警察に通報すること。

県工事等において、暴力団関係者による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、県（発注者）と協議を行うこと。

16. ダンプトラック等による過積載等の防止について

(1) 工食用資機材等の積載超過のないようにすること。

(2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。

(3) 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することがないようにすること。

(4) さし締の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが、工事現場に出入りすることがないようにすること。

(5) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下、「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。

(6) 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するに当たっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。

(7) (1)から(6)のことにつき、下請契約における受注者を指導すること。

17. 施工体制台帳の作成等について

本工事の受注者は建設工事の一部を下請に付する場合は、施工体制台帳及び添付書類を作成し、工事現場に備え置くとともに、その写しを監督職員に遅滞なく（遅くとも下請工事の着手前までに）提出すること。また、施工体制台帳の記載事項又は添付書類に変更があったときは、その都度、当該変更があった年月日を付記して、変更に関する事項について、作成し提出すること。

18. 施工体系図の作成等について

本工事の受注者は、工事を施工するために、建設工事の一部又は以下のアからエの業務を下請に付する場合は、施工体系図を作成し、工事の期間中、工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆の見やすい場所に掲示するとともに、その写しを監督職員に遅滞なく（遅くとも下請工事又は業務の着手前までに）提出すること。また、施工体系図の記載事項に変更があったときは、その都度、変更に関する事項について、作成し提出すること。

ア 伐採及び測量・調査等の工事現場で作業を行う業務

イ 土砂やコンクリート殻等の運搬のみを行う業務

ウ 工事現場の整備（交通誘導を含む）を行う業務

エ その他監督職員が記載を指示した業務等

19. 「週休二日」試行工事の実施について

1）本工事は、「週休2日」試行工事の対象である。

2）試行に当たっては、『「週休2日」試行工事実施要領」に基づき行うものとする。

20. 契約工期等の取扱いについて

「1」本工事は、工期の前に余裕期間を設定する「余裕期間設定契約制度」の対象工事である。

「2」受注者は、契約締結日から起算して一ヵ月以内の期間で、任意の日を工事開始日とすることができる。

「3」受注者は、前項の工事開始日を「工事開始日通知書」に記載し、契約書案の提出期限内に発注者に通知しなければならない。

章 項 目 特 記 事 項

① 各章共通事項

① 適用基準等

※ 適用を受ける関係法令等を遵守すること（参考）

・ 建築工事標準詳細図（国土交通省大臣官房官庁営繕部建築課監修）（平成28年版）

・ 構内舗装・排水設計基準及び参考資料（平成31年版）

・ 建築工事安全施工技術指針（官庁営繕部）

・ 建設工事公衆災害防止対策要綱（建設工事編）（官庁営繕部）

・ 建設副産物適正処理推進要綱（平成14年5月30日国交省通知122号等）

・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律

・ 資源の有効な利用の促進に関する法律（リサイクル法）

・ 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）

② 工事実績情報の登録

※適用する

対象工事 ※工事請負金額500万円以上 ・（ ）

③ 品質計画

・ 施工計画書で工法を定める場合の風圧力の計算

※基準風速（Vo）（ ）m/s

※地表面粗度区分 ・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ

・ 上記風圧力の1.3倍の風圧力に対する安全性を確保する

・ 上記風圧力の1.15倍の風圧力に対する安全性を確保する

適用工事 ・ A L Cパネル(外壁、屋根)・押出成形セメント板(外壁)・外壁石張(乾式)・外壁材(外断熱工法)

・ 長尺金属板葺・折板葺・アルミ笠木・ガラスブロック・シート防水(機械式)

・ 屋上緑化システム・（ ）

4 電気保安技術者

工事現場における電気保安技術者は、電気事業法に基づく電気主任技術者の職務を補佐し、電気工作物の保安の業務を行うものとする。

・要 ・不要

5 施工条件

標仕 1.3.5以外の施工条件 ・図示 ・現場説明書 [1.3.5]

⑥ 発生材の処理

・ 発注者に引渡しを要するもの（ ・金属類 ・P C B含有物 ・ ） [1.3.11]

引渡し場所 ※構内 ・（ ）

・ 特別管理産業廃棄物の処理方法（ ）

再生資源化を図るもの又は廃棄するもの ・有 ・無

分 類	受入れ施設名	所 在 地	搬出距離（km）
・コンクリート塊			
・アスファルト・コンクリート塊			
・建設発生木材			
・			
・			

上記に示す受入れ施設は参考であり、実施に当たっては関係法令を遵守し、適切な処理を行うものとする。

なお、処分場の決定に当たっては、監督職員と協議する。

※建設廃棄物処理計画書の作成

※再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書の作成

① 材料の品質等

本工事に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、J I S及びJ A Sマークの表示のない材料及びその製造者等は、次の(1)から(6)すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。

ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りではない。

(1) 品質及び性能に関する試験データを整備していること

(2) 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること

(3) 安定的な供給が可能であること

(4) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること

(5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること

(6) 販売、保守等の営業体制を整えていること

なお、商品名等が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、あらかじめ監督職員の承諾を受ける。

※工事に使用する材料は、アスベストを含有しないもの（含有率0.1%以下）とする。

⑧ 環境への配慮

本工事の建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するとともに、次の [1.4.1]

1）から4）を満たすものとする。

1）合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、M D F、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する

2）接着剤及び塗料はトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する

3）接着剤は可塑剤（フタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する

4）1）の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする

また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は次のとおりとする

規制対象外

①建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料

②建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

第三種品

①建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料

②建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

アスベスト含有建材

本工事に使用する材料については、アスベストを含有しないものとする

⑨ 特別な材料の工法

標仕に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による

⑩ 化学物質の濃度測定

施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン（学校施設 [1.5.9]

については、バラジクロロベンゼンを加えた6物質）の濃度を測定し、監督職員に報告すること。測定は

パッシブ型採取機器により行う

着工前の測定 ・行う

測定対象室 ・図示 ⊙（ D K、洋室 ）

測定箇所数 ・図示 ⊙（ 1箇所 ）

※結果が良好でなかった場合には、監督職員と協議し対策を行うこと

① 各章共通事項（続き）

① 一級技能士

下記により適用する技能士については、適用する工事作業中、1名以上の者が自ら作業をするとともに、他の技能者に対して、施工品質の向上を図るための作業指導を行う [1.5.2]

適用工事種別	技能検定の職種
鉄筋工事	⊙鉄筋施工（鉄筋組立て作業）
コンクリート工事	⊙型枠施工 ・コンクリート圧送作業
鉄骨工事	・構造物鉄工作業
ブロック・A L Cパネル工事	・ブロック建築 ・A L Cパネル施工
防水工事	⊙アスファルト防水工事作業 ・合成ゴム系シート防水工事作業
	⊙ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・シーリング防水工事作業
石工事	・石材施工（石張り施工）
タイル工事	・タイル張り
木工事	⊙建築大工
屋根及びとい工事	⊙建築板金（内外装板金作業）
金属工事	・内装仕上げ施工（鋼製下地工事作業）
左官工事	⊙左官
建具工事	⊙サッシ施工 ・ガラス施工 ・自動ドア施工 ⊙木製建具手加工作業
カーテンウォール工事	・カーテンウォール施工 ・サッシ施工 ・ガラス施工
塗装工事	⊙塗装（建築塗装作業）
内装工事	⊙プラスチック系床仕上げ工事作業
	⊙ボード仕上げ工事作業 ⊙表装（壁装作業）
植栽工事	・造園
畳工事	・畳製作

② 完成図等

完成図 ※作成する（完成図の種類 ※全ての設計図 ・（ ）） [1.7.2]

完成図の様式等 [表1.7.1]

A 3縮小二つ折り製本 ※3部 ・（ ）部

A 1二つ折り製本 ※1部 ・（ ）部

完成図のC A D図面データ C D-R ※3枚 ・（ ）枚

・作成しない

保全に関する資料 ・作成する（提出部数 ※1部 ・（ ）部） [1.7.3]

※作成しない

③ 完成写真等

撮影箇所及び方法については、「工事写真撮影ガイドブック（平成30年版）」による下記のものを監督職員に提出する。ただし、原稿は撮影業者の保管とする

区 分	分 類	規 格	部 数	備 考
着工前	※デジタルカメラ ・カメラ	全景：キャビネサイズ 部分：サービスサイズ	※1部 ・（ ）部	・
工事中（検査状況）	※デジタルカメラ ・カメラ	カラーサービスサイズ	※1部 ・（ ）部	・
完成時（出来形時）	※デジタルカメラ ・カメラ	全景：キャビネサイズ 部分：サービスサイズ	※1部 ・（ ）部	外観4面/棟 内部全状況
実態調査用	※デジタルカメラ	カラーサービスサイズ	※2部	外観4面/棟 ・
電子データ	・完成時写真 ・工事中写真 ・着工前写真			・

100×125以上の原板を使う場合には、監督職員にあらかじめ焼きを確認し確認を受ける

電子データは、R B G（フルカラー）、J P E G形式最高画質とし、C D-R O Mにて提出する

撮影業者 ※監督職員の承諾する撮影者 ・監督職員の承諾する撮影業者

④ 設備工事との取り合い

設備機器の設置、取合い等が検討のできる施工図を提出し、監督職員の承諾を受ける [1.1.7]

⑤ 設計 G L

※図示による ・現地地盤の平均高さとし、監督職員と協議する

16 既存部分等への措置

工事施工に際し、既存部分を汚染又は損傷した場合は監督職員に報告するとともに承諾を受けて現状に準じて補修する

⑩ 騒音振動の防止

低騒音型、低振動型建設機械指定要領に基づき指定された建設機械を使用する

適用工事（土、地業、コンクリート、舗装、植栽、とりこわし等）

18 部分使用

この工事については、部分使用は ・有（図示 ） ・無

19 一部完成

この工事については、一部完成は ・有（図示 ） ・無

20 中間検査

この工事については、中間検査を ・行う ・行わない

行う場合は、工事の進捗率が概ね50%に達した時期又は、躯体工事中（基礎地中梁、中間階及び最上階配筋完了時、鉄骨建方完了時）及び内装工事等施工中を検査の目安とし、工事受注者は検査の希望日を監督職員と協議の上、発注者に申し出ること。

⑪ 白蟻防除工事

この工事については、(公社)日本しろあり対策協会(以下、「協会」という。)発行「防除施工標準仕様書」（以下、「防除」という。）による

この項目に記載の〔防 〕内表示番号は、防除の当該項目を示す

※使用薬剤は、協会認定薬剤のうち、非有機リン系薬剤とする

※工事施工者は、原則として協会登録施工業者とする

※土壌処理

処理の適用区分 ※行う ・行わない [防1.2]

処理の方法 ※帯状散布法、面状散布法の一つ又はその組み合わせによって行う [防1.3.(1)]

・木材処理

処理の適用区分 ※行う ・行わない [防1.2]

処理の方法 ※吹付け処理法、塗布処理法の一つ又はその組み合わせによって行う [防1.3.(2)]

※処理の箇所

・木造の場合

※1.4.(2)①～⑥及び⑧に規定する箇所

・陸梁、合掌、小屋梁、間仕切、桁、火打梁などと数軒又は軒桁との仕口面

・2階梁、火打梁と胴差との仕口面

・木造以外の場合

※1.4.(2)⑦に規定する箇所

・2以上の階の床面より1 m以内にある木部でコンクリート、石、レンガに接する面

※保証書及び期間

白蟻防除工事について、下記事項を記載した5年保証書を提出すること。なお、保証書については元請業者と白蟻防除工事施工業者と連帯とする。

(7)工事名称 (4)建物の所在地 (9)建物の構造・用途・面積 (1)白蟻防除工事の施工面積

(4)防除処理別並びに使用薬剤名、製造者名、施工年月日 (4)登録施工業者会員名簿

(4)施工した防除士の氏名及び登録番号・取得年月日・登録年月日 (9)保証期間

※工事施工にあたり、協会発行「しろあり防除施工における安全管理基準」を遵守すること

鹿児島市下荒田二丁目10-1 ウェノビル2F

TEL (099) 256-1243

一級建築士事務所 知事登録 第1-5-69号

一級建築士 登録第278501号 大當 満

承 認

設 計

担 当

製 図

工 事 名

図 面 名 称

枕崎市公営住宅（谷原団地3号楼）新築工事

特記仕様書（木造工事用）(1)

S c a l e

D A T

図面番号

A-02

株式 上之設計 会社

② 仮設工事	① 監督職員事務所	○設ける ・設ける（既存建築物の一部を使用する） ・設けない 面積規模 （ ・10m2 ○20m2 ・35m2 ・65m2 ・100m2 ・（ ）m2）程度 仕上げる程度、設置する設備、備品等の種類及び数量は現場説明書による 監督職員スペースと工事監理業務の職員スペースは間仕切り等で仕切る 監督職員事務所の仕上げ <table><tr><td>部 位 等</td><td>仕 上 げ</td></tr><tr><td>床</td><td>合所張り又はビニル床シート張り</td></tr><tr><td>内壁、天井</td><td>合板又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルジョンペイント塗り</td></tr><tr><td>屋根</td><td>塗装溶融垂れめっき鋼板張り、又は、杉板張り、鋼合ペイント塗り</td></tr></table>	部 位 等	仕 上 げ	床	合所張り又はビニル床シート張り	内壁、天井	合板又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルジョンペイント塗り	屋根	塗装溶融垂れめっき鋼板張り、又は、杉板張り、鋼合ペイント塗り	[2.3.1]								
	部 位 等	仕 上 げ																	
	床	合所張り又はビニル床シート張り																	
内壁、天井	合板又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルジョンペイント塗り																		
屋根	塗装溶融垂れめっき鋼板張り、又は、杉板張り、鋼合ペイント塗り																		
② 工事用水	構内既存の施設 ※利用できない ・利用できる（※有償 ・無償）	[2.3.1]																	
③ 工事用電力	構内既存の施設 ※利用できない ・利用できる（※有償 ・無償）	[2.3.1]																	
④ 現場表示板	規格 ※下図による ・監督職員の承諾による 材質 ※県産杉板 ・監督職員の承諾による <div><div>県シンボルマーク 150×150程度</div><div>工事名 発注者 設計者 監理者 施工者 工 期 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日</div></div>																		
③ 土工事	① 埋戻し及び盛土	材料及び工法 ・材料（ ） ・工法（ ） 種別 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 C種の場合（発生場所） （連絡先） （運搬 ・発生原因者側 ・本工事 km）	[3.2.3] [表3.2.1]																
	② 建設発生土の処理	※構外指示の場所 受入れ場所（ ） 受入れ場所での処置（ ・数均し ※たい積 ） 搬出距離（ ）km 処分費 ・有償 ※無償 上記に示す受入れ場所・距離は参考であり、実施にあたっては監督職員と協議のうえ決定する ・構内指示の場所（ ・数均し ・たい積 ）	[3.2.5]																
④ 地業工事	① 地盤調査の結果	調査位置、柱状図、地層構成、地下水位 ※資料提供 ・図示による（ ）																	
	② 支持地盤	・杭基礎 支持地盤の種類及び位置（基礎ぐいの先端の位置含む） ・図示による（ ） ○直接基礎 支持地盤の種類及び位置（基礎底部の位置含む） ・図示による（ ） 長期設計支持力度 （ 30 ）kN/m2 試験掘（根切り底）による支持地盤の確認 ・行う 位置等は図示による（ ） ・行わない 地盤の載荷試験 ・行う 試験の位置、方法等は図示による（ ） ・行わない																	
	③ 地盤改良	工法 ○砕石バイル工法 ・図示による（ ）																	
	4 液状化対策	工法 ・（ ） 仕様、範囲、計測、試験等 ・図示による（ ）																	
	⑤ 砂利地業	材料 ※再生クラッシュラン ㊥ ・切込砂利及び切込砕石 厚さ及び使用範囲 <table><tr><td>厚 さ</td><td>使用 範 囲</td></tr><tr><td>※60</td><td>基礎スラブ下、基礎梁下、土間コンクリート下、土に接するスラブ下</td></tr><tr><td>・</td><td></td></tr></table>	厚 さ	使用 範 囲	※60	基礎スラブ下、基礎梁下、土間コンクリート下、土に接するスラブ下	・		[4.6.2] [4.6.3]										
	厚 さ	使用 範 囲																	
※60	基礎スラブ下、基礎梁下、土間コンクリート下、土に接するスラブ下																		
・																			
	⑥ 捨コンクリート地業	コンクリートの仕様 ※無筋コンクリートによる ・ セメントの種類 ※高炉セメントB種 ㊥ ・ 厚さ及び使用範囲 <table><tr><td>厚 さ</td><td>使用 範 囲</td></tr><tr><td>※50</td><td>基礎スラブ下、基礎梁下、土に接するスラブ下</td></tr><tr><td>・</td><td></td></tr></table>	厚 さ	使用 範 囲	※50	基礎スラブ下、基礎梁下、土に接するスラブ下	・		[4.6.4] [6.14.1～3] [6.3.1] [4.6.4]										
	厚 さ	使用 範 囲																	
※50	基礎スラブ下、基礎梁下、土に接するスラブ下																		
・																			
⑥ コンクリート工事	① コンクリートの種類及び強度	普通コンクリートの設計基準強度（N/mm2） 設計基準強度 適用箇所 ・21 ・ ・ ・ ・ ・ 構造体強度補正值（S） ・ ※横仕 表6.3.2による スランプの位置（単位：cm） 打込み箇所 基礎、基礎梁、土間スラブ 柱、梁、スラブ、壁 所要スランプ 15、18 18	[6.2.2] [6.2.4] [表6.2.2]																
	② レディーミクストコンクリートの類別	類別 ※Ⅰ類 ・Ⅱ類	[6.2.1] [表6.2.1]																
	③ セメント	種類 ・普通ポルトランドセメント又は高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 （普通ポルトランドセメントの品質はJIS R 5210に示された規定の他、水和熱が7日で352J/g以下、かつ28日目で402J/g以下のものとする。） 施工箇所（ ）	[6.3.1] [表6.3.1]																
	④ 骨材	アルカリシリカ反応性による区分 ※A ・B	[6.3.1]																
	⑤ 混和材料	・混和剤 混和剤の種類 ※横仕 6.3.1(4)(a)による ・ ・混和材 混和材の種類 ※横仕 6.3.1(4)(b)による ・	[6.3.1]																
	6 気乾単位容積質量	普通コンクリート ・2.3t/m3 程度 ・	[6.2.3] [6.10.1]																
	⑦ 無筋コンクリート	コンクリートの種類 ・ ※普通コンクリート 適用箇所 ・横仕 6.14.1(4)による箇所 ・横仕 6.14.1(4)以外の箇所 ・図示による（ ） 設計基準強度 ※18N/mm2 ・ スランプ ※15cm又は18cm ・	[6.14.1] [6.14.1]																
	⑧ ひび割れ誘発目地打継目地	目地寸法 ・横仕 9.7.3による ・図示による（ ） 間隔、位置、形状 ・図示による（ ） ・	[6.6.4] [6.8.1] [9.7.3]																
	⑨ コンクリートの仕上り	合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ ※コンクリートの打放し仕上げ種別と適用箇所は図示による コンクリートの仕上がりの平坦さ <table><tr><td>種 別</td><td>適用箇所</td></tr><tr><td>・a種</td><td></td></tr><tr><td>・b種</td><td></td></tr><tr><td>・c種</td><td></td></tr></table>	種 別	適用箇所	・a種		・b種		・c種		[6.2.5] [6.8.2] [表6.2.5]								
種 別	適用箇所																		
・a種																			
・b種																			
・c種																			
⑦ 木工事	⑩ 打増し厚さ（打放し仕上げ部）	・打放し仕上げ（仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む）の打増し厚さ（外部に面する部分に限る） ・20mm ・ ・打放し仕上げ（仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む）の打増し厚さ（内部に面する部分に限る） ・ ・外壁タイル張りで、MCR工法又は目荒らし（高圧水洗）工法を行う場合は、外部側に20mmの打増しを行う	[6.8.2]																
	⑪ 型枠	せき板の材料及び厚さ ・合板（※12mm ・ ）㊥ ・ 断熱材を兼用した型枠材の使用 ・行う 適用箇所（ ） ・行わない	[6.8.2] [6.8.3]																
	⑫ コンクリートの単位水量測定	スリーブの材種・規格等 ※横仕 6.8.2(9)(7)、(4)による ・ 実施要領 ・図示による（構造関係共通事項（構造関係共通事項）構-2.1.コンクリートの単位水量測定）	[6.8.2]																
	⑦ ① 木材の品質	構造材については、「認証かごしま材」を優先して使用することとし、次に示す部位の木材は、「認証かごしま材」を使用すること。（造作材、木製間仕切り、腰壁） [12.1.4] [表12.1.1]																	
	⑦ ② 表面仕上げ	<table><tr><td colspan="2">表面仕上げの種別</td><td>適用箇所</td></tr><tr><td rowspan="3">機械加工</td><td>・A種</td><td></td></tr><tr><td>※B種</td><td></td></tr><tr><td>・C種</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">手加工</td><td>・H－A種</td><td></td></tr><tr><td>・H－B種</td><td></td></tr><tr><td>・H－C種</td><td></td></tr></table>	表面仕上げの種別		適用箇所	機械加工	・A種		※B種		・C種		手加工	・H－A種		・H－B種		・H－C種	
表面仕上げの種別		適用箇所																	
機械加工	・A種																		
	※B種																		
	・C種																		
手加工	・H－A種																		
	・H－B種																		
	・H－C種																		
		承 認 設 計 担 当 製 図 工 事 名 枕崎市公営住宅（谷原団地3号棟）新築工事 Scale DAT																	
		図 面 名 称 特記仕様書（木造工用）（2） 1:200 図面番号 A-03																	



株式会社 上之設計

鹿児島市下荒田二丁目10-1 ウエノビル2F
TEL (099) 256-1243
一級建築士事務所 知事登録 第1-5-69号
一級建築士 登録第278501号 大當 満

⑦ 木工事	③ 製材 ㊦	<div><div>[12.2.1] [12.4.1] [12.5.1] [12.6.1] [12.7.1]</div><div>・「製材の日本農林規格」による下地用針葉樹製材</div><table><tr><th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>等級</th><th>形状</th><th>含水率</th><th>保存処理</th><th>材面の品質</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td></td><td></td><td>※2級</td><td>・</td><td>※A種・B種</td><td></td><td></td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td>※2級</td><td>・</td><td>※A種・B種</td><td></td><td></td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※A種・B種</td><td></td><td></td><td>・</td></tr></table><div>・「製材の日本農林規格」による造作用針葉樹製材</div><table><tr><th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>等級</th><th>形状</th><th>含水率</th><th>保存処理</th><th>材面の品質</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td>見え掛り面</td><td></td><td></td><td>※上小節</td><td></td><td>※A種・B種</td><td></td><td></td><td>・</td></tr><tr><td>見え掛り面以外</td><td></td><td></td><td>※小節以上</td><td></td><td>※A種・B種</td><td></td><td></td><td>・</td></tr></table></div>	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存処理	材面の品質	間伐材等の適用			※2級	・	※A種・B種			・			※2級	・	※A種・B種			・					※A種・B種			・	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存処理	材面の品質	間伐材等の適用	見え掛り面			※上小節		※A種・B種			・	見え掛り面以外			※小節以上		※A種・B種			・	⑧ ③ とい	<div><div>[13.5.2、3] [表13.5.5]</div><table><tr><th>種 別</th><th>材 種</th><th>径</th><th>施工箇所</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">たてどい</td><td>・硬質ポリ塩化ビニル管</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・配管用鋼管</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ステンレス鋼管</td><td></td><td></td><td>SUS304、厚2</td></tr><tr><td>・硬質ポリ塩化ビニル管（カラー）</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>軒どい</td><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr></table><div>とい受金物 [13.5.2] [表13.5.3]</div><div>材料 ・鋼製（亜鉛めっき） ※ステンレス製</div><div>形状 ※市販品（とい径100以下） 25×4.5（とい径100を超えるもの）</div></div>	種 別	材 種	径	施工箇所	備考	たてどい	・硬質ポリ塩化ビニル管				・配管用鋼管				・ステンレス鋼管			SUS304、厚2	・硬質ポリ塩化ビニル管（カラー）				軒どい	・				⑨ ① 材料	水切り板金は、ガルバリウム鋼板 厚0.5mm、色調は監督員の指示を受ける	⑩ ① モルタル塗り	モルタル ・現場調合材料 ・既調合材料 (材料：)	⑪ ① アルミニウム製建具	性能等級 [16.2.2、4、5] [表14.2.1]	⑪ ② ネット等	⑪ ③ 鋼製軽量建具	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑪ ④ ガラス	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑪ ⑤ 木製建具	性能等級 [16.7.2～4]	⑪ ⑥ 建具用金具	性能等級 [16.8.2～4] [表16.8.1]	⑪ ⑦ 軽量シャッター	性能等級 [16.12.2～4]	⑫ ① 材料	内部に使用する塗料は、原則水性系のものである [18.1.3]	⑫ ② 素地ごしらえ	性能等級 [18.2.2～7]	⑫ ③ 塗装	性能等級 [18.4.1～18.14.2]	⑬ ① 接着剤	接着剤のホルムアルデヒド放散量 [19.2.2]	⑬ ② フローリング張り	フローリング及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆	⑬ 3 畳敷き	畳敷きのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆	⑬ ④ せっこうボードその他のボード張り	せっこうボード等の下地は図示による	⑬ ⑤ 壁紙張り	ホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆	⑬ ① 断熱・吸音	断熱材 ・図面による	⑬ ② 天井点検口	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ③ 床点検口	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ④ 手摺ユニット	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑤ ステンレス流し台	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑥ コンロ台	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑦ 吊戸棚	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑧ 水切棚	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑨ フード	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑩ 郵便受箱	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑪ 物干金物	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑫ 浴室ユニット	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑬ 屋外階段廊下ユニット	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]																																								
	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存処理	材面の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																					
			※2級	・	※A種・B種			・																																																																																																																																																																																						
			※2級	・	※A種・B種			・																																																																																																																																																																																						
					※A種・B種			・																																																																																																																																																																																						
	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存処理	材面の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																					
	見え掛り面			※上小節		※A種・B種			・																																																																																																																																																																																					
	見え掛り面以外			※小節以上		※A種・B種			・																																																																																																																																																																																					
	種 別	材 種	径	施工箇所	備考																																																																																																																																																																																									
	たてどい	・硬質ポリ塩化ビニル管																																																																																																																																																																																												
・配管用鋼管																																																																																																																																																																																														
・ステンレス鋼管				SUS304、厚2																																																																																																																																																																																										
・硬質ポリ塩化ビニル管（カラー）																																																																																																																																																																																														
軒どい	・																																																																																																																																																																																													
④ 造作用集成材 ㊦	<div><div>[12.2.1]</div><div>・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材</div><table><tr><th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>見付け材面数</th><th>見付け材面の品質</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>※1等</td><td>・2等</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>※1等</td><td>・2等</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>※1等</td><td>・2等</td><td>・</td></tr></table><div>・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材</div><table><tr><th>施工箇所</th><th>化粧薄板の樹種</th><th>芯材の樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>化粧薄板の厚さ (mm)</th><th>見付け材面数</th><th>見付け材面の品質</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※1等</td><td>・2等</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※1等</td><td>・2等</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※1等</td><td>・2等</td><td>・</td></tr></table><div>・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集成柱</div><table><tr><th>施工箇所</th><th>化粧薄板の樹種</th><th>芯材の樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>化粧薄板の厚さ (mm)</th><th>見付け材面数</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※1等</td><td>・2等</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※1等</td><td>・2等</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※1等</td><td>・2等</td><td>・</td></tr></table><div>・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材</div><table><tr><th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>見付け材面の品質</th><th>含水率</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※15%以下</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※15%以下</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※15%以下</td><td>・</td><td>・</td></tr></table><div>・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材</div><table><tr><th>施工箇所</th><th>化粧薄板の樹種</th><th>芯材の樹種</th><th>寸法 (mm)</th><th>化粧薄板の厚さ (mm)</th><th>見付け材面の品質</th><th>含水率</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※15%以下</td><td>・</td></tr></table></div>	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	見付け材面数	見付け材面の品質	間伐材等の適用				※1等	・2等	・				※1等	・2等	・				※1等	・2等	・	施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面数	見付け材面の品質	間伐材等の適用						※1等	・2等	・						※1等	・2等	・						※1等	・2等	・	施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面数	間伐材等の適用						※1等	・2等	・						※1等	・2等	・						※1等	・2等	・	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用					※15%以下	・	・					※15%以下	・	・					※15%以下	・	・	施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用							※15%以下	・	⑨ ① 材料	水切り板金は、ガルバリウム鋼板 厚0.5mm、色調は監督員の指示を受ける	⑩ ① モルタル塗り	モルタル ・現場調合材料 ・既調合材料 (材料：)	⑪ ① アルミニウム製建具	性能等級 [16.2.2、4、5] [表14.2.1]	⑪ ② ネット等	⑪ ③ 鋼製軽量建具	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑪ ④ ガラス	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑪ ⑤ 木製建具	性能等級 [16.7.2～4]	⑪ ⑥ 建具用金具	性能等級 [16.8.2～4] [表16.8.1]	⑪ ⑦ 軽量シャッター	性能等級 [16.12.2～4]	⑫ ① 材料	内部に使用する塗料は、原則水性系のものである [18.1.3]	⑫ ② 素地ごしらえ	性能等級 [18.2.2～7]	⑫ ③ 塗装	性能等級 [18.4.1～18.14.2]	⑬ ① 接着剤	接着剤のホルムアルデヒド放散量 [19.2.2]	⑬ ② フローリング張り	フローリング及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆	⑬ 3 畳敷き	畳敷きのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆	⑬ ④ せっこうボードその他のボード張り	せっこうボード等の下地は図示による	⑬ ⑤ 壁紙張り	ホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆	⑬ ① 断熱・吸音	断熱材 ・図面による	⑬ ② 天井点検口	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ③ 床点検口	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ④ 手摺ユニット	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑤ ステンレス流し台	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑥ コンロ台	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑦ 吊戸棚	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑧ 水切棚	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑨ フード	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑩ 郵便受箱	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑪ 物干金物	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑫ 浴室ユニット	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑬ 屋外階段廊下ユニット	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	見付け材面数	見付け材面の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																									
			※1等	・2等	・																																																																																																																																																																																									
			※1等	・2等	・																																																																																																																																																																																									
			※1等	・2等	・																																																																																																																																																																																									
施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面数	見付け材面の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																							
					※1等	・2等	・																																																																																																																																																																																							
					※1等	・2等	・																																																																																																																																																																																							
					※1等	・2等	・																																																																																																																																																																																							
施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面数	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																								
					※1等	・2等	・																																																																																																																																																																																							
					※1等	・2等	・																																																																																																																																																																																							
					※1等	・2等	・																																																																																																																																																																																							
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																									
				※15%以下	・	・																																																																																																																																																																																								
				※15%以下	・	・																																																																																																																																																																																								
				※15%以下	・	・																																																																																																																																																																																								
施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																							
						※15%以下	・																																																																																																																																																																																							
⑤ 床張り用合板等	<div><div>[12.2.1]</div><div>・普通合板 ㊦</div><table><tr><th>施工箇所</th><th>厚さ (mm)</th><th>単板の樹種名</th><th>接着の程度</th><th>板面の品質</th><th>防虫処理</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td></td><td>※5.5</td><td>・ラワン</td><td>※1類</td><td>広葉樹</td><td>・適用する</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td>・</td><td>・しな</td><td>・2類</td><td>※2等以上</td><td>・適用しない</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>針葉樹</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>※C～D以上</td><td>・</td><td>・</td></tr></table><div>・構造用合板 ㊦</div><table><tr><th>施工箇所</th><th>厚さ (mm)</th><th>等級</th><th>単板の樹種名</th><th>接着の程度</th><th>板面の品質</th><th>有効断面係数比</th><th>防虫処理</th><th>強度等級</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td></td><td>※12</td><td>※2級以上</td><td>・1級</td><td>※1類</td><td>※C-D以上</td><td>・</td><td>・適用する</td><td>・適用する</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td>・</td><td>・1級</td><td>・</td><td>・特類</td><td>・</td><td>・</td><td>・適用しない</td><td>・適用しない</td><td>・</td></tr></table></div>	施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用		※5.5	・ラワン	※1類	広葉樹	・適用する	・		・	・しな	・2類	※2等以上	・適用しない	・		・	・	・	針葉樹	・	・		・	・	・	※C～D以上	・	・	施工箇所	厚さ (mm)	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	有効断面係数比	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用		※12	※2級以上	・1級	※1類	※C-D以上	・	・適用する	・適用する	・		・	・1級	・	・特類	・	・	・適用しない	・適用しない	・	⑨ ① 材料	水切り板金は、ガルバリウム鋼板 厚0.5mm、色調は監督員の指示を受ける	⑩ ① モルタル塗り	モルタル ・現場調合材料 ・既調合材料 (材料：)	⑪ ① アルミニウム製建具	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑪ ② ネット等	⑪ ③ 鋼製軽量建具	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑪ ④ ガラス	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑪ ⑤ 木製建具	性能等級 [16.7.2～4]	⑪ ⑥ 建具用金具	性能等級 [16.8.2～4] [表16.8.1]	⑪ ⑦ 軽量シャッター	性能等級 [16.12.2～4]	⑫ ① 材料	内部に使用する塗料は、原則水性系のものである [18.1.3]	⑫ ② 素地ごしらえ	性能等級 [18.2.2～7]	⑫ ③ 塗装	性能等級 [18.4.1～18.14.2]	⑬ ① 接着剤	接着剤のホルムアルデヒド放散量 [19.2.2]	⑬ ② フローリング張り	フローリング及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆	⑬ 3 畳敷き	畳敷きのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆	⑬ ④ せっこうボードその他のボード張り	せっこうボード等の下地は図示による	⑬ ⑤ 壁紙張り	ホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆	⑬ ① 断熱・吸音	断熱材 ・図面による	⑬ ② 天井点検口	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ③ 床点検口	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ④ 手摺ユニット	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑤ ステンレス流し台	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑥ コンロ台	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑦ 吊戸棚	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑧ 水切棚	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑨ フード	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑩ 郵便受箱	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑪ 物干金物	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑫ 浴室ユニット	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑬ 屋外階段廊下ユニット	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]																																																																	
施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																								
	※5.5	・ラワン	※1類	広葉樹	・適用する	・																																																																																																																																																																																								
	・	・しな	・2類	※2等以上	・適用しない	・																																																																																																																																																																																								
	・	・	・	針葉樹	・	・																																																																																																																																																																																								
	・	・	・	※C～D以上	・	・																																																																																																																																																																																								
施工箇所	厚さ (mm)	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	有効断面係数比	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																					
	※12	※2級以上	・1級	※1類	※C-D以上	・	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																																																																					
	・	・1級	・	・特類	・	・	・適用しない	・適用しない	・																																																																																																																																																																																					
⑥ 接着剤	接着剤は可塑剤（難揮発性の可塑剤を除く）が添付されていないものとする。 ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外	⑨ ① 材料	水切り板金は、ガルバリウム鋼板 厚0.5mm、色調は監督員の指示を受ける	⑩ ① モルタル塗り	モルタル ・現場調合材料 ・既調合材料 (材料：)	⑪ ① アルミニウム製建具	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑪ ② ネット等	⑪ ③ 鋼製軽量建具	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑪ ④ ガラス	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑪ ⑤ 木製建具	性能等級 [16.7.2～4]	⑪ ⑥ 建具用金具	性能等級 [16.8.2～4] [表16.8.1]	⑪ ⑦ 軽量シャッター	性能等級 [16.12.2～4]	⑫ ① 材料	内部に使用する塗料は、原則水性系のものである [18.1.3]	⑫ ② 素地ごしらえ	性能等級 [18.2.2～7]	⑫ ③ 塗装	性能等級 [18.4.1～18.14.2]	⑬ ① 接着剤	接着剤のホルムアルデヒド放散量 [19.2.2]	⑬ ② フローリング張り	フローリング及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆	⑬ 3 畳敷き	畳敷きのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆	⑬ ④ せっこうボードその他のボード張り	せっこうボード等の下地は図示による	⑬ ⑤ 壁紙張り	ホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆	⑬ ① 断熱・吸音	断熱材 ・図面による	⑬ ② 天井点検口	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ③ 床点検口	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ④ 手摺ユニット	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑤ ステンレス流し台	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑥ コンロ台	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑦ 吊戸棚	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑧ 水切棚	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑨ フード	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑩ 郵便受箱	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑪ 物干金物	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑫ 浴室ユニット	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑬ 屋外階段廊下ユニット	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]																																																																																																																																		
⑦ 防腐・防蟻	<div><div>[12.3.1、2]</div><div>・防腐、防蟻処理を省略できる樹種による製材</div><div>適用部位：（ ）</div><div>・薬剤の加圧注入による防腐、防蟻処理</div><table><tr><th>適用部位</th><th>保存処理性能区分</th></tr><tr><td></td><td>・K2 ・K3 ・K4</td></tr></table><div>・薬剤の塗布等による防腐、防蟻処理</div><table><tr><th>適用部位</th><th>処理の方法</th></tr><tr><td></td><td>※標仕 12.3.1(4)(b)①～④による</td></tr></table><div>・薬剤の接着剤への混入による防腐、防蟻処理</div><div>適用部位（ ）</div></div>	適用部位	保存処理性能区分		・K2 ・K3 ・K4	適用部位	処理の方法		※標仕 12.3.1(4)(b)①～④による	⑨ ① 材料	水切り板金は、ガルバリウム鋼板 厚0.5mm、色調は監督員の指示を受ける	⑩ ① モルタル塗り	モルタル ・現場調合材料 ・既調合材料 (材料：)	⑪ ① アルミニウム製建具	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑪ ② ネット等	⑪ ③ 鋼製軽量建具	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑪ ④ ガラス	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑪ ⑤ 木製建具	性能等級 [16.7.2～4]	⑪ ⑥ 建具用金具	性能等級 [16.8.2～4] [表16.8.1]	⑪ ⑦ 軽量シャッター	性能等級 [16.12.2～4]	⑫ ① 材料	内部に使用する塗料は、原則水性系のものである [18.1.3]	⑫ ② 素地ごしらえ	性能等級 [18.2.2～7]	⑫ ③ 塗装	性能等級 [18.4.1～18.14.2]	⑬ ① 接着剤	接着剤のホルムアルデヒド放散量 [19.2.2]	⑬ ② フローリング張り	フローリング及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆	⑬ 3 畳敷き	畳敷きのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆	⑬ ④ せっこうボードその他のボード張り	せっこうボード等の下地は図示による	⑬ ⑤ 壁紙張り	ホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆	⑬ ① 断熱・吸音	断熱材 ・図面による	⑬ ② 天井点検口	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ③ 床点検口	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ④ 手摺ユニット	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑤ ステンレス流し台	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑥ コンロ台	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑦ 吊戸棚	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑧ 水切棚	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑨ フード	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑩ 郵便受箱	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑪ 物干金物	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑫ 浴室ユニット	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑬ 屋外階段廊下ユニット	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]																																																																																																																										
適用部位	保存処理性能区分																																																																																																																																																																																													
	・K2 ・K3 ・K4																																																																																																																																																																																													
適用部位	処理の方法																																																																																																																																																																																													
	※標仕 12.3.1(4)(b)①～④による																																																																																																																																																																																													
⑧ 屋根及びとい工事	① 屋根下葺 ② 彩色石綿セメント板葺 屋根下葺は厚1.0mmゴムアスファルトルーフィングを使用し重ね代は桁方向300mm以上、流れ方向150mm以上とする。 施工方法：耐風仕様とし全面補強を行う。 色調は見本提出の上、監督員の指示を受ける。 谷樋、樋包、軒先水切：ガルバリウム鋼板厚0.5mmとする。	⑨ ① 材料	水切り板金は、ガルバリウム鋼板 厚0.5mm、色調は監督員の指示を受ける	⑩ ① モルタル塗り	モルタル ・現場調合材料 ・既調合材料 (材料：)	⑪ ① アルミニウム製建具	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑪ ② ネット等	⑪ ③ 鋼製軽量建具	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑪ ④ ガラス	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑪ ⑤ 木製建具	性能等級 [16.7.2～4]	⑪ ⑥ 建具用金具	性能等級 [16.8.2～4] [表16.8.1]	⑪ ⑦ 軽量シャッター	性能等級 [16.12.2～4]	⑫ ① 材料	内部に使用する塗料は、原則水性系のものである [18.1.3]	⑫ ② 素地ごしらえ	性能等級 [18.2.2～7]	⑫ ③ 塗装	性能等級 [18.4.1～18.14.2]	⑬ ① 接着剤	接着剤のホルムアルデヒド放散量 [19.2.2]	⑬ ② フローリング張り	フローリング及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆	⑬ 3 畳敷き	畳敷きのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆	⑬ ④ せっこうボードその他のボード張り	せっこうボード等の下地は図示による	⑬ ⑤ 壁紙張り	ホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆	⑬ ① 断熱・吸音	断熱材 ・図面による	⑬ ② 天井点検口	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ③ 床点検口	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ④ 手摺ユニット	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑤ ステンレス流し台	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑥ コンロ台	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑦ 吊戸棚	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑧ 水切棚	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑨ フード	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑩ 郵便受箱	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑪ 物干金物	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑫ 浴室ユニット	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]	⑬ ⑬ 屋外階段廊下ユニット	性能等級 [16.2.2] [16.5.2～4]																																																																																																																																		

		<div><div>鹿児島市下荒田二丁目10-1 ウエノビル2F TEL (099) 256-1243 </div></div>
--	--	--------------------------------------------------------------------------

※木工事の継ぎ手、仕口の仕様として以下に示す。

①. 在来軸組工法

I. 伝統工法（貫工法）

土台を直接石の上にのせる「石端立て」や「掘建て工法」を用いるもの。
金物を用いずに木材の継ぎ手や仕口のみで構成し、貫を用い、筋交いは用いない。
水平方向の強度については根固め材や鴨居を用いる。
(電動工具使用可)

II. 戦後在来工法（筋交い工法）

A. 手刻み工法

大工が木材を見てどこに使用するか判断した上で、墨付けを行い構造材を加工する。

イ. プレカット工法

コンピュータに加工データを入力して、機械が墨付けから構造材の加工まで自動的に行う工法。

2. 枠組壁工法（ツーバイフォー工法）

3. 丸太組工法（ログハウス）

4. プレハブ工法（木質系プレハブ）

※木工事の継ぎ手、仕口の仕様として以下に示す。


	継 手	仕 口	
土 台	腰掛けあり継ぎ	隅部取合部	大入れこねほぞ差し割りくさび締め大入れあり掛け
	腰掛けかま継ぎ	T、十字取合部	片あり掛け 大入れあり掛け
火打土台		かたぎ大入れ	
間 柱		上部ほぞ差し下部突きつけ 上下共大入れ	
胴 差	追掛け大せん継ぎ 腰掛けかま継ぎ	通し柱との仕口	かたぎ大入れ短ほぞ差し
軒 桁	追掛け大せん継ぎ 腰掛けかま継ぎ 腰掛けあり継ぎ		
間仕切げた (頭つなぎ)	腰掛けかま継ぎ 腰掛けあり継ぎ	大入れあり掛け	
柱		短ほぞ差し 長ほぞ差し込み栓打ち	
		すみ柱と土台	扇ほぞ差し 短ほぞ差し 長ほぞ差し 落としあり
小屋梁	台持継ぎ 追掛け大せん継ぎ 持ち出し腰掛けかま継ぎ 受け材当たり 渡りあご	かぶとあり掛け 渡りあご 大入れあり掛け	
小屋束		短ほぞ差し	
棟木・母屋	腰掛けかま継ぎ 腰掛けあり継ぎ	大入れあり掛け	
垂 木	そぎ継ぎ		
大 引	相欠き継ぎ 腰掛けあり継ぎ	大入れあり掛け 腰掛け 乗せ掛け	
床 束	突付け びんた延ばし 目違いほぞ差し		
根 太	突付け継ぎ	置き渡し 大入れ 渡りあご掛け	
2階床梁	台持継ぎ 追掛け大せん継ぎ 腰掛けかま継ぎ	柱との取合い T字取合い 横架材	かたぎ大入れ短ほぞ差し 大入れあり掛け 渡りあご掛け
火打梁		かたぎ大入れ 渡りあご すべりあご	

※渡りあご掛け（JIS A 5508に規定する鉄丸くぎN75を2本斜め打ち）

外部仕上表										
屋 根	仕 上	住宅屋根用彩色石綿セメント板葺き	外部金物	表 札	アルミ製（公団型）（神栄 ネ ムリイ ト スＫ-602W-2 同等品以上）		共用廊下	床	ラスモルタル金コテ押え（ウレタン系塗膜防水）	
	防 水	ゴムアスファルトルーフィング 厚1.0		住棟番号	ステンレス製切文字			手 摺	アルミ製 ＢＬ認定品	
	野地板	構造用合板 厚12		郵便受	ステンレス製 （ナスタ KS-MB621S 同等品以上）			笠 本	カラーガルバリウム鋼板 厚0.5加工	
	軒 天	無石綿ケイカル板 厚6 目透かし張り EP-G 一部有孔無石綿ケイカル板 厚6 目透かし張り EP-G		宅配ボックス	ステンレス製 （ナスタ KS-TLP36R4A 同等品以上）					
外 壁 (巾 木)	仕 上	窯業系サイディングボード厚14横張り（木目調）塗装品 出隅役物使用（同材質）	アルミサッシ	土台パッキン	ポリプロピレン製 H20×W120×L200		階 段	階 段	屋外鉄骨階段廊下ユニット 踏面：セメント押出成形板 けこみ板：フレキシブルボード	
	(仕 上)	コンクリート打直し補修		物干金物	アルミ製（自在型・下地金物含む）各戸1組 （神栄 ネ ムリイ ト スＫ-4178A 同等品以上）			手 摺	アルミニウム合金押し出し形材 陽極酸化塗装複合被膜 直線格子	
	下 地	（通気層）横綱縁45×18@455 透湿防水シート張り		小 庇	カラー鋼板製（L3740×D600）（三協立山アルミ JHSEL-2012 同等品以上）					
	備 考	窯業系サイディング適正シーリング 1成分形 湿気硬化 変成シリコン形低モジュラスタイプ		掃出しサッシ	住宅用カラーアルミサッシ（耐風シャッター付）					
			玄関サッシ	住宅用玄関ドア						
			護窓サッシ	住宅用カラーアルミサッシ（耐風シャッター付、アルミ面格子付）						
外部化粧材	鼻隠し	窯業系サイディングボード張り 厚14 EP-G	2階バルコニー	備 考			障 壁	I型隔壁パネル（高橋産業株式会社 UTIC-50P-I 同等品以上）		
				床	構造用合板 厚12+厚12の上FRP防水（ガラスマット2層の上トップコート）			その他	外部廻り木部は、全て加圧注入処理材の上木材保護塗料3回塗りとする。	
				手 摺	アルミ製 ＢＬ認定品					
				笠 本	カラーガルバリウム鋼板 厚0.5加工					
				遮 音	グラスウール 厚100（24kg/m3） 石膏ボード 厚12.5 二枚重ね張り 45分準耐火構造 QF045BP-9073 遮音告示第1827号					
				防火、遮音 戸境界仕様	消火器	消火器BOXのみ 2箇所 （神栄 ネ ムリイ ト スＫ-FEB-95K 同等品以上）				
				備 考						

内部仕上表											
階	室 名	床		巾 木	壁		天 井		廻り縁	天井高	備 考
1階	玄 関 (土間部分)	天然木化粧複合フローリング張り 厚 1 5 (モルタル金ゴテ押え)		木製巾木 H＝6 0 (C L) (モルタル金ゴテ押え)	ビニールクロス貼り (準不燃以上)		ビニールクロス貼り (準不燃以上)		塩ビ製	2,350 (2,530)	上櫃：桧 60×150面取UC 付框：桧 30×60面取UC I型手摺：L＝600 φ35 (集成材ウレタン塗装) 下地補強構造用合板 厚12
		下地	鋼製束＋木造床組の上構造用合板 厚 1 2 (コンクリート下地)	下地	木造軸組＋ GB-R12.5	下地	木造軸組＋ GB-F15.0+15.0				
	D K	天然木化粧複合フローリング張り 厚 1 5		木製巾木 H＝6 0 (C L)	ビニールクロス貼り (準不燃以上) (C面) 木造軸組＋構造用合板 厚 1 5の上GB-R12.5 流し前・ヨコ：不燃化粧板 厚3 (セーラル) 同等品以上		ビニールクロス貼り (準不燃以上)		塩ビ製	2,350	吊戸棚 L＝1,200 水切棚 L＝1,200 バックガード ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ流しL＝1,500(設備工事)ｺﾝｸﾞ台L＝600(設備工事)ﾚﾝｼﾞﾌﾞｰﾄﾞ(設備工事) ｸｰﾗｰ用ｽﾘｰﾌ：φ75 (ｷｬｯﾌﾟ共) 下地補強構造用合板 厚 1 2 ｱﾙﾐ製カーテンレール (W) 天井点検口600×600
		下地	鋼製束＋木造床組の上構造用合板 厚 1 2	下地	木造軸組＋ GB-R12.5 木造軸組＋ GB-R12.5＋GB-R12.5 (界壁側)	下地	木造軸組＋ GB-F15.0+15.0				
	洋室6帖	天然木化粧複合フローリング張り 厚 1 5		木製巾木 H＝6 0 (C L)	ビニールクロス貼り		ビニールクロス貼り		塩ビ製	2,350	ｸｰﾗｰ用ｽﾘｰﾌ：φ75 (ｷｬｯﾌﾟ共) 下地補強構造用合板 厚 1 2 ｱﾙﾐ製カーテンレール (W)
		下地	鋼製束＋木造床組の上構造用合板 厚 1 2	下地	木造軸組＋ GB-R12.5 (C面) 木造軸組＋構造用合板 厚 1 5の上GB-R12.5 木造軸組＋ GB-R12.5＋GB-R12.5 (界壁側)	下地	木造軸組＋ GB-F15.0+15.0				
	トイレ	長尺塩ビシート張り 厚 2		ビニール巾木 H＝6 0	ビニールクロス貼り		ビニールクロス貼り		塩ビ製	2,200	L型手摺：L＝600×700 φ35 (樹脂製) 下地補強構造用合板 厚 1 2 ﾀｵﾙ掛け：L＝450 下地補強構造用合板 厚 1 2 棚板：ポリ合板 厚 2 5 洋便器 (設備工事) 紙巻器 (設備工事) 面台：ポリ合板 厚 2 5
		下地	鋼製束＋木造床組の上構造用合板 厚 1 2＋T 1ベニヤ厚 1 2	下地	木造軸組＋ GB-S12.5 木造軸組＋ GB-R12.5＋GB-S12.5 (界壁側)	下地	木造軸組＋ GB-F15.0+15.0				
	洗面脱衣	長尺塩ビシート張り 厚 2		ビニール巾木 H＝6 0	ビニールクロス貼り		ビニールクロス貼り		塩ビ製	2,200	I型手摺：L＝600 φ35 (樹脂製) 下地補強構造用合板 厚 1 2 ﾀｵﾙ掛け：L＝450 下地補強構造用合板 厚 1 2 棚板：ポリ合板 厚 2 5 床下点検口：450×450 (アルミ枠) 洗面化粧台 (設備工事) 面台：ポリ合板 厚 2 5
		下地	鋼製束＋木造床組の上構造用合板 厚 1 2＋T 1ベニヤ厚 1 2	下地	木造軸組＋ GB-S12.5	下地	木造軸組＋ GB-F15.0+15.0				
	U B	ユニットバス 1216 (バリアフリータイプ) (機械設備工事)									※機械設備工事 手摺3ヶ所 (ユニットバス付属品) 鍵安全対策付
		下地		下地	T 1ラワン合板張り 厚 4 (外壁側) 木造軸組＋ GB-R12.5＋GB-S12.5 (界壁側)	下地					
	収納・物入	T 1ラワン合板 厚 9		雑巾摺り H＝1 5 (C L)	押入ボード 厚 9. 5		押入ボード 厚 9. 5		木製 (30×35)	2,350	中段、枕棚：T 1ラワン合板 厚 5. 5
		下地	鋼製束＋木造床組の上構造用合板 厚 1 2	下地	木造軸組 木造軸組＋ GB-R12.5＋GB-R12.5 (界壁側)	下地	木造軸組＋ GB-F15.0+15.0				
	P S	土敷込みの上 厚 3 0捨てコン			木造軸組表し一部無石綿ケイカル板 厚 6 目透し張り		構造用合板 厚 1 5表し				
		下地		下地	木造軸組 木造軸組＋ GB-R12.5＋GB-R12.5 (界壁側)		木造軸組				

備 考	使用材料個別認定	注 記	使用するボード類は全てノンアスベストとし、その他材料は全てＦ☆☆☆☆とする。	特記事項	電気設備は建築基準法第 3 2 条を遵守する。
	GB-R9.5	準不燃 QM-9828 同等品以上	クーラースリーブはネジ式（キャップパイプ式）とし、中央水返し付きとする。		・給水、排水その他配管設備は、建築基準法第 3 6 条、令 1 2 9 条の 2 の 4 に基づき施工する。
	GB-R12.5	不燃 NM-8619 同等品以上	木工事、造作物、内部廻りは全て杉・桧 特一等級とする。		・建築材料の品質は建築基準法第 3 7 条を遵守する。
	GB-S12.5	不燃 NM-9639 同等品以上	1 階天井材は強化石膏ボード 厚 1 5 2 重張りとする。		・液体石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律第 3 8 条の 2 を遵守する。
	GB-F15.0	不燃 NM-8615 同等品以上	鉄部は全て溶融亜鉛メッキとする。		・水道法第 1 6 条を遵守する。
	無石綿ケイ酸カルシウム板 t6	不燃 NM-8578 同等品以上	ビニールクロスは汚れ防止タイプとする。		・下水道法第 1 0 条第 1 項及び第 3 項を遵守する。
	不燃化粧パネル t3	不燃 NM-2183 同等品以上	玄関廻り及びユニットバスと躯体取合い部は通気止め措置を行うこと。		・給湯器取付方法は H 2 4 年告示第 1 4 4 7 号を遵守する。
	サイディングボード t14	準不燃 QM-0707 同等品以上			・防蟻処理は建築基準法施行条例第 4 条を遵守する。
	押入ボード t9.5	準不燃 QM-9824 同等品以上			・界壁等貫通処理は令 1 1 4 条第 5 項に基づき施工する。

	<div></div> <div>株式 会社</div> <div>上之設計</div>	鹿児島市下荒田二丁目１０－１ ウエノビル２Ｆ TEL (099) 256-1243 一級建築士事務所 知事登録 第１－５－６９号 一級建築士 登録第２７８５０１号 大當 満	承 認	設 計	担 当	製 図	工 事 名	枕崎市公営住宅（谷原団地3号棟）新築工事	S c a l e	D A T	
							図 面 名 称	仕上表-1		図面番号	A-06

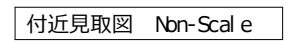
内部仕上表											
階	室 名	床		巾 木	壁		天 井		廻り縁	天井高	備 考
2階	玄 関 (土間部分)	直貼りフローリング 厚 1 5 (ラスモルタル金ゴテ押え (ウレタン系塗膜防水))		木製巾木 H＝6 0 (C L) (ラスモルタル金ゴテ押え (ウレタン系塗膜防水))	ビニールクロス貼り (準不燃以上)		ビニールクロス貼り (準不燃以上)		塩ビ製	2.350 (2,530)	上櫃：桧 6 0 × 1 5 0 面取UC 付框：桧 3 0 × 6 0 面取UC I 型手摺：L＝6 0 0 φ 3 5 (集成材ウレタン塗装) 下地補強構造用合板 厚 1 2
		下地	置床フローアー＋構造用合板 厚 1 2 (コンクリート下地)		下地	木造軸組＋ GB-R12.5	下地	木造軸組＋ GB-R9.5			
	D K	直貼りフローリング 厚 1 5		木製巾木 H＝6 0 (C L)	ビニールクロス貼り (準不燃以上) (C面) 木造軸組＋構造用合板 厚 1 5 の上GB-R12.5 流し前・ヨコ：不燃化粧合板 厚3 (セラルル) 同等品以上		ビニールクロス貼り (準不燃以上)		塩ビ製	2.350	吊戸棚 L＝1, 2 0 0 水切棚 L＝1, 2 0 0 バックガード ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ流しL＝1,500(設備工事)ｺﾝｸﾚｯﾄ台L＝600(設備工事) ﾚｼﾝﾌﾞﾗｯﾄﾞ(設備工事) クーラー用スリーブ：φ 7 5 (キャップ共) 下地補強構造用合板 厚 1 2 アルミ製カーテンレール (W) 天井点検口 6 0 0 × 6 0 0
		下地	(ダイニング部分)ー (キッチン部分)置床フローアー＋構造用合板 厚12		下地	木造軸組＋ GB-R12.5 木造軸組＋ GB-R12.5 + GB-R12.5 (界壁側)	下地	木造軸組＋ GB-R9.5			
	洋室6帖	直貼りフローリング 厚 1 5		木製巾木 H＝6 0 (C L)	ビニールクロス貼り		ビニールクロス貼り		塩ビ製	2.350	クーラー用スリーブ：φ 7 5 (キャップ共) 下地補強構造用合板 厚 1 2 アルミ製カーテンレール (W) ステンレス窓手摺φ 3 2
		下地	ー		下地	木造軸組＋ GB-R12.5 (C面) 木造軸組＋構造用合板 厚 1 5 の上GB-R12.5 木造軸組＋ GB-R12.5 + GB-R12.5 (界壁側)	下地	木造軸組＋ GB-R9.5			
	トイレ	長尺塩ビシート張り 厚 2		ビニール巾木 H＝6 0	ビニールクロス貼り		ビニールクロス貼り		塩ビ製	2.200	L 型手摺：L＝6 0 0 × 7 0 0 φ 3 5 (樹脂製) 下地補強構造用合板 厚 1 2 タオル掛け：L＝4 5 0 下地補強構造用合板 厚 1 2 棚板：ポリ合板 厚 2 5 洋便器 (設備工事) 紙巻器 (設備工事) 面台：ポリ合板 厚 2 5
		下地	置床フローアー＋構造用合板 厚12＋T1ﾊﾞｰﾅｰ厚12		下地	木造軸組＋ GB-S12.5 木造軸組＋ GB-R12.5 + GB-S12.5 (界壁側)	下地	木造軸組＋ GB-R9.5			
	洗面脱衣	長尺塩ビシート張り 厚 2		ビニール巾木 H＝6 0	ビニールクロス貼り		ビニールクロス貼り		塩ビ製	2.200	I 型手摺：L＝6 0 0 φ 3 5 (樹脂製) 下地補強構造用合板 厚 1 2 タオル掛け：L＝4 5 0 下地補強構造用合板 厚 1 2 面台：ポリ合板 厚 2 5 棚板：ポリ合板 厚 2 5 床下点検口：4 5 0 × 4 5 0 (アルミ枠) 洗面化粧台 (設備工事) 洗濯ﾊﾝ (設備工事) 洗濯ﾊﾝ周囲コーキングは建築工事
		下地	置床フローアー＋構造用合板 厚12＋T1ﾊﾞｰﾅｰ厚12		下地	木造軸組＋ GB-S12.5	下地	木造軸組＋ GB-R9.5			
	U B	ユニットバス 1 2 1 6 (バリアフリータイプ) (機械設備工事)									※機械設備工事 手摺 3ヶ所 (ユニットバス付属品) 鍵安全対策付
		下地	ー		下地	T 1 ラワン合板張り 厚 4 (外壁側) 木造軸組＋ GB-R12.5 + GB-S12.5 (界壁側)	下地	ー			
	収納・物入	T 1 ラワン合板 厚 9		雑巾摺り H＝1 5 (C L)	押入ボード 厚 9. 5		押入ボード 厚 9. 5		木製 (30×35)	2.350	中段、枕欄：T 1 ラワン合板 厚 5. 5
		下地	構造用合板 厚 1 2		下地	木造軸組 木造軸組＋ GB-R12.5 + GB-R12.5 (界壁側)	下地	木造軸組			
	P S	ラスモルタル金ゴテ押え (ウレタン系塗膜防水)		ラスモルタル金ゴテ押え (ウレタン系塗膜防水) H＝6 0	木造軸組表し一部無石綿ケイカル板 厚 6 目透し張り		無石綿ケイカル板 厚 6 目透し張り			2.200	
		下地	A L C 厚 7 5		下地	木造軸組 木造軸組＋ GB-R12.5 + GB-R12.5 (界壁側)	下地	木造軸組			
			ー			ー		ー			
			ー			ー		ー			

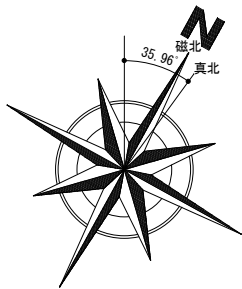
備 考	使用材料個別認定		注 記	使用するボード類は全てノンアスベストとし、その他材料は全てF☆☆☆☆とする。	特記事項	・電気設備は建築基準法第32条を遵守する。
		GB-R9.5	準不燃 QM-9828 同等品以上		ｸｰﾗｰｽﾘｰﾌはﾈｼﾞ式 (キャップパイプ式) とし、中央水返し付きとする。	・給水、排水その他配管設備は、建築基準法第36条、令129条の2の4に基づき施工する。
		GB-R12.5	不燃 NM-8619 同等品以上		木工事、造作物、内部廻りは全て杉・桧 特一等材料とする。	・建築材料の品質は建築基準法第37条を遵守する。
		GB-S12.5	不燃 NM-9639 同等品以上		1階天井材は強化石膏ボード 厚15二重張りとする。	・液体石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律第38条の2を遵守する。
		GB-F15.0	不燃 NM-8615 同等品以上		鉄部は全て溶融垂鉛メッキとする。	・水道法第16条を遵守する。
		無石綿ケイ酸カルシウム板 t6	不燃 NM-8578 同等品以上		ビニールクロスは汚れ防止タイプとする。	・下水道法第10条第1項及び第3項を遵守する。
		不燃化粧パネルt3	不燃 NM-2183 同等品以上		玄関廻り及びユニットバスと躯体取合い部は通気止め措置を行うこと。	・給湯器取付方法はH24年告示第1447号を遵守する。
		サイディングボードt14	準不燃 QM-0707 同等品以上			・防蟻処理は建築基準法施行条例第4条を遵守する。
		押入ボードt9.5	準不燃 QM-9824 同等品以上			・界壁等貫通処理は令114条第5項に基づき施工する。

	 株式会社 上之設計	鹿児島市下荒田二丁目10-1 ウエノビル2F TEL (099) 256-1243 一級建築士事務所 知事登録 第1-5-69号 一級建築士 登録第278501号 大當 満	承 認	設 計	担 当	製 図	工 事 名	枕崎市公営住宅 (谷原団地3号棟) 新築工事	Scale	DAT	図面番号	A-07
							図 面 名 称	仕上表-2				

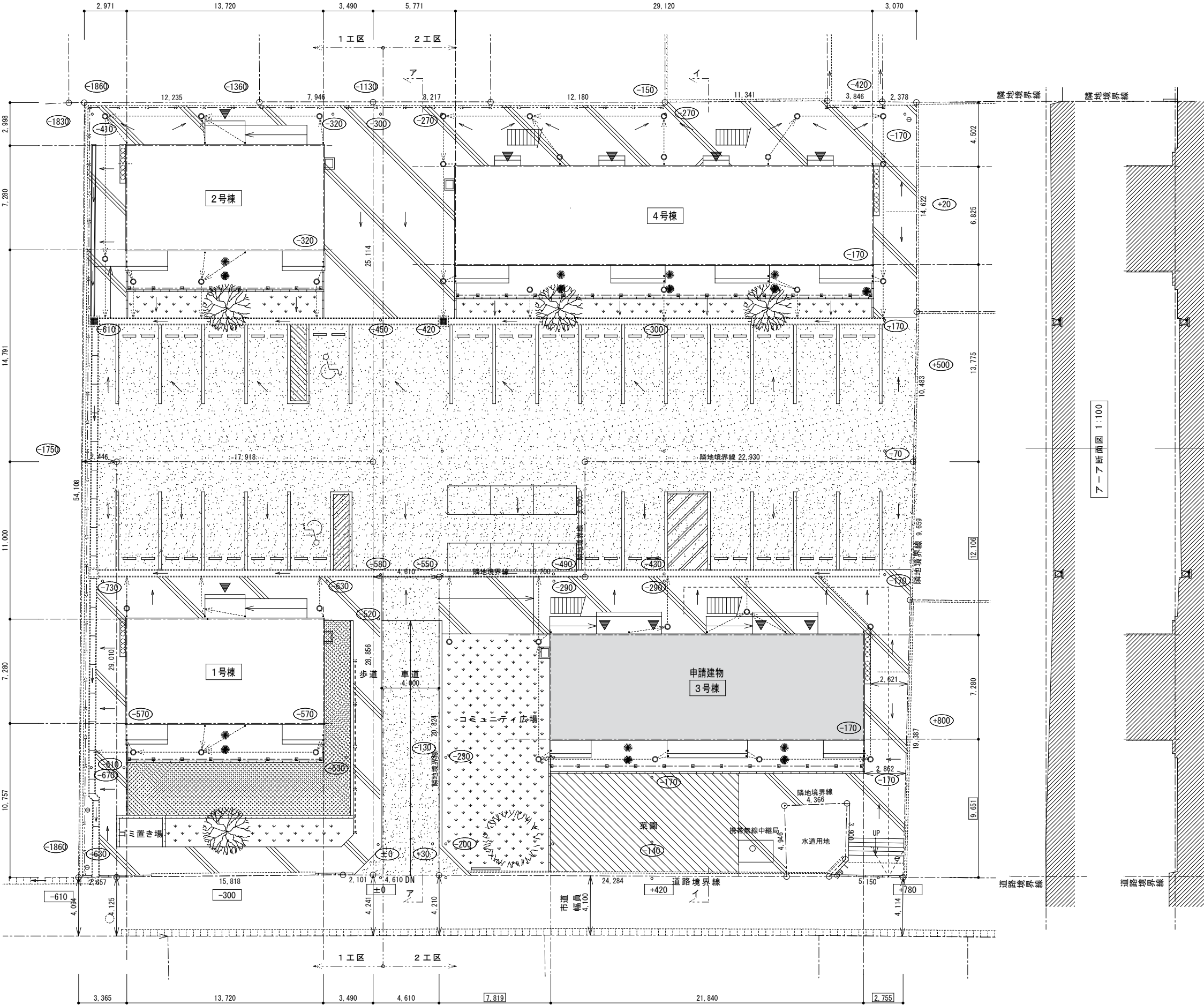


記号	計算式	面積
①	$32.0532 \times 15.7768 \div 2$	252.848462
②	$32.0532 \times 3.6504 \div 2$	58.503500
③	$28.9472 \times 5.6298 \div 2$	81.483473
④	$27.7776 \times 4.0394 \div 2$	56.102418
⑤	$30.0752 \times 3.5604 \div 2$	53.539871
⑥	$30.0752 \times 18.1954 \div 2$	273.615147
⑦	$24.3105 \times 1.6181 \div 2$	19.668410
⑧	$19.3869 \times 4.0424 \div 2$	39.184802
⑨	$6.4845 \times 2.4385 \div 2$	7.906226
⑩	$5.1503 \times 1.2135 \div 2$	3.124944
合計面積		845.97

[illegible]



真北は建物×通りから35.96度



ア-ア断面図 1:100

イ-イ断面図 1:100

鹿児島県条例
第8条第1項2号
敷地内通路

※ブロック塀等の安全性の確認実施要領の
対象となるものはない
※新設ブロック塀は、
建築基準法令に適合するよう施工する。

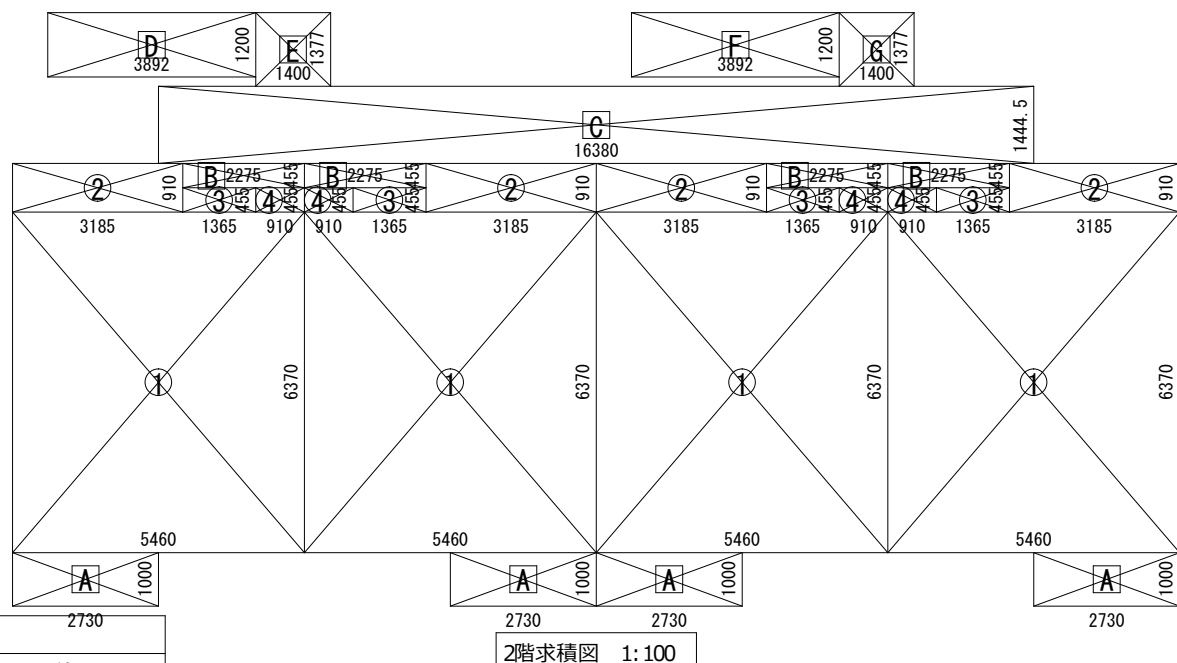
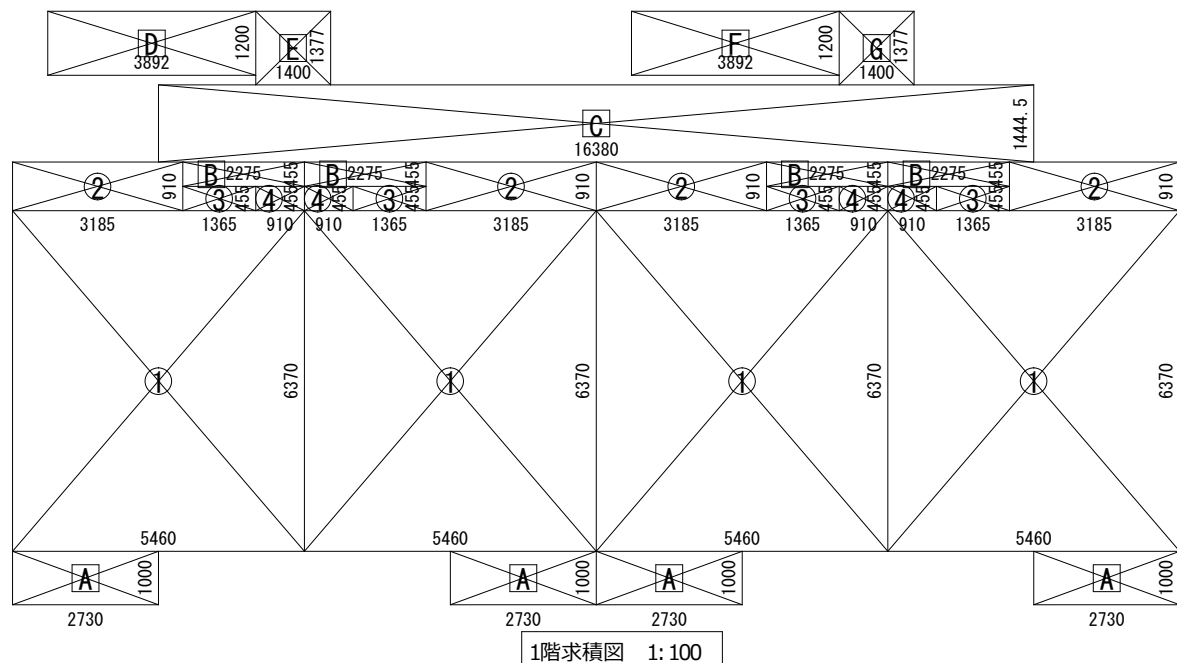
[-800] ... 既存レベル
[+100] ... 計画レベル

配置図 1:200

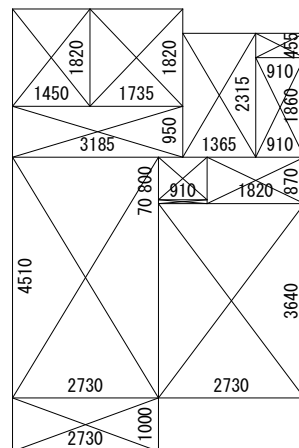
株式会社 上之設計

鹿児島市下荒田二丁目10-1 ウェノビル2F
TEL (099) 256-1243
一級建築士事務所 知事登録 第1-5-69号
一級建築士 登録第278501号 大當 満

承認	設計	担当	製図	工事名	枕崎市公営住宅(谷原団地3号棟)新築工事	Scale	DAT	
				図面名称	配置図	1:200	図面番号	A-10



記号	計算式	面積
①	5.460×6.370	34.780200
②	3.185×0.910	2.898350
③	1.365×0.455	0.621075
④	0.910×0.455	0.414050
A	2.730×1.000	2.730000
B	2.275×0.455	1.035125
C	16.380×1.4445	23.660910
D	3.892×1.200	4.670400
E	1.400×1.377	1.927800
F	3.892×1.200	4.670400
G	1.400×1.377	1.927800



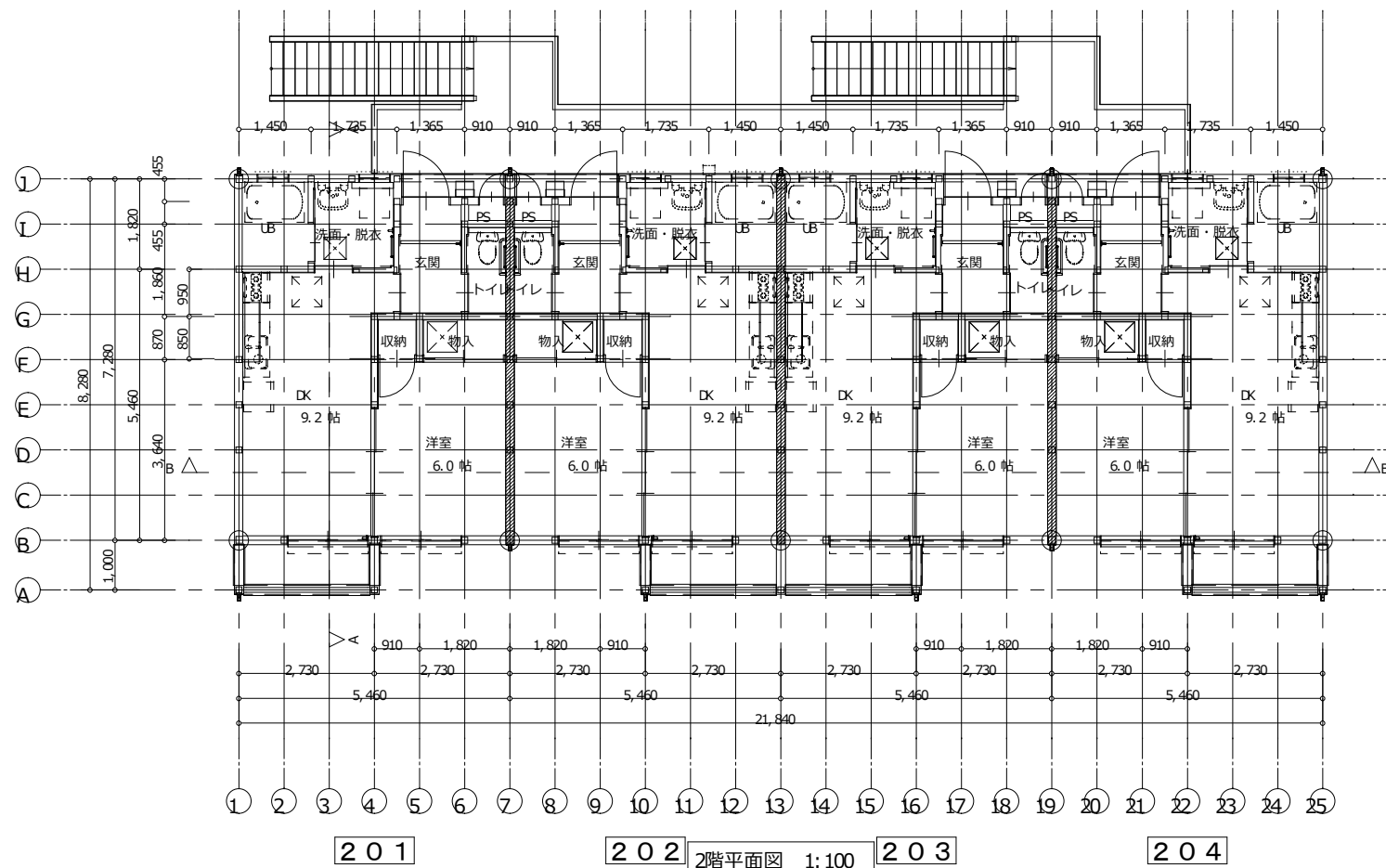
延床面積（建築基準法）		2730
	計算式	面積
1階	$(\textcircled{1} + \textcircled{2} + \textcircled{3} + \textcircled{4}) \times 4$	154.85
2階	$(\textcircled{1} + \textcircled{2} + \textcircled{3} + \textcircled{4}) \times 4$	154.85
合計		309.7






建築面積（建築基準法）		
	計算法	面積
	(① + ② + ③ + ④) × 4	154.85
	(A + B) × 4	15.06
	C + D + E + F + G	36.85
	合計	206.76

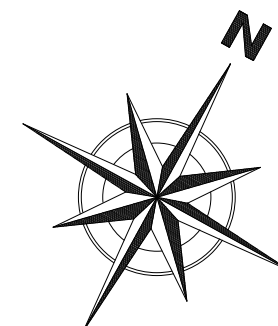
1階床面積（1戸当り）（公営住宅法）		
	計算式	面積
住戸専用面積	① + ② + ③	38.29
バルコニー面積	A × 1/3	0.91
共用部分面積	(④ × 4 + B × 4 + C + D + E + F + G) × 1/4	10.66
合計		49.86

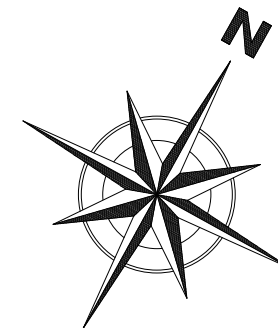
2階床面積（1戸当り）（公営住宅法）		
	計算式	面積
住戸専用面積	① + ② + ③	38.29
バルコニー面積	A × 1/3	0.91
共用部分面積	(④ × 4 + B × 4 + C + D + E + F + G) × 1/4	10.66
合計		49.86

(A) 居室部分の面積		25.33
洋室	$2.730 \times 3.640 + 0.910 \times 0.070$	10.000900
DK	$2.730 \times 4.510 + 3.185 \times 0.950$	15.338050
(B) その他の非居室部分の面積		12.96
玄関	1.365×2.315	3.159975
洗面・脱衣	1.735×1.820	3.157700
浴室	1.450×1.820	2.639000
便所	0.910×1.860	1.692600
物入	1.820×0.870	1.583400
収納	0.910×0.800	0.728000
(C) バルコニー等専用部分の面積		2.73
バルコニー	2.730×1.000	
住戸部分の床面積 (A+B)		38.29
専用部分の床面積 (A+B+C)		41.02

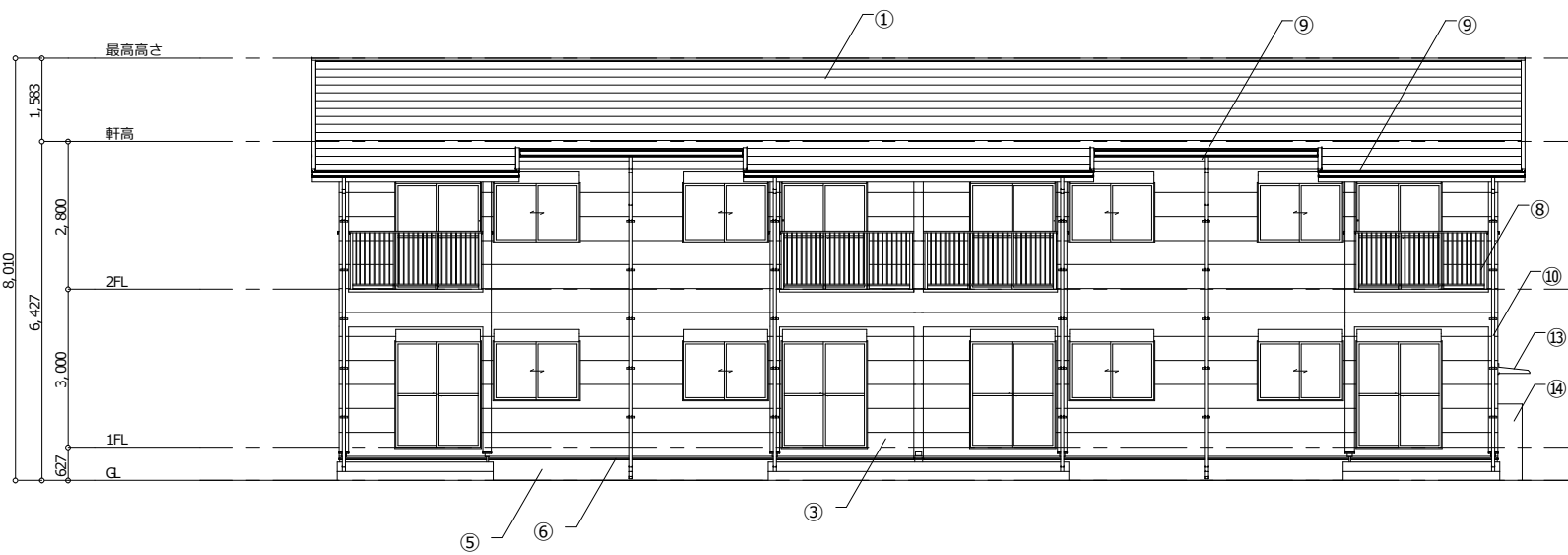


	凡 例
	住戸間壁⑥2154625 (両面) グラスウール厚100 (24g/m3) 充填 ※小屋裏・天井裏まで通せしめる
	通し 柱 135×135 杉材 (認証「かごし材」)
	天井点検口 600×600 (アルミ製)
	断熱床下点検口 450×450、600×600 (アルミ製)
	床下改修口

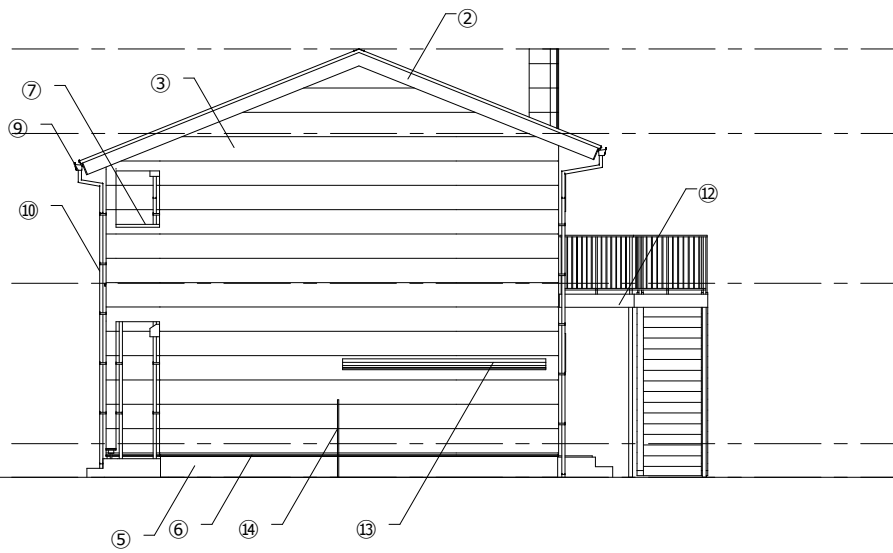
[illegible]



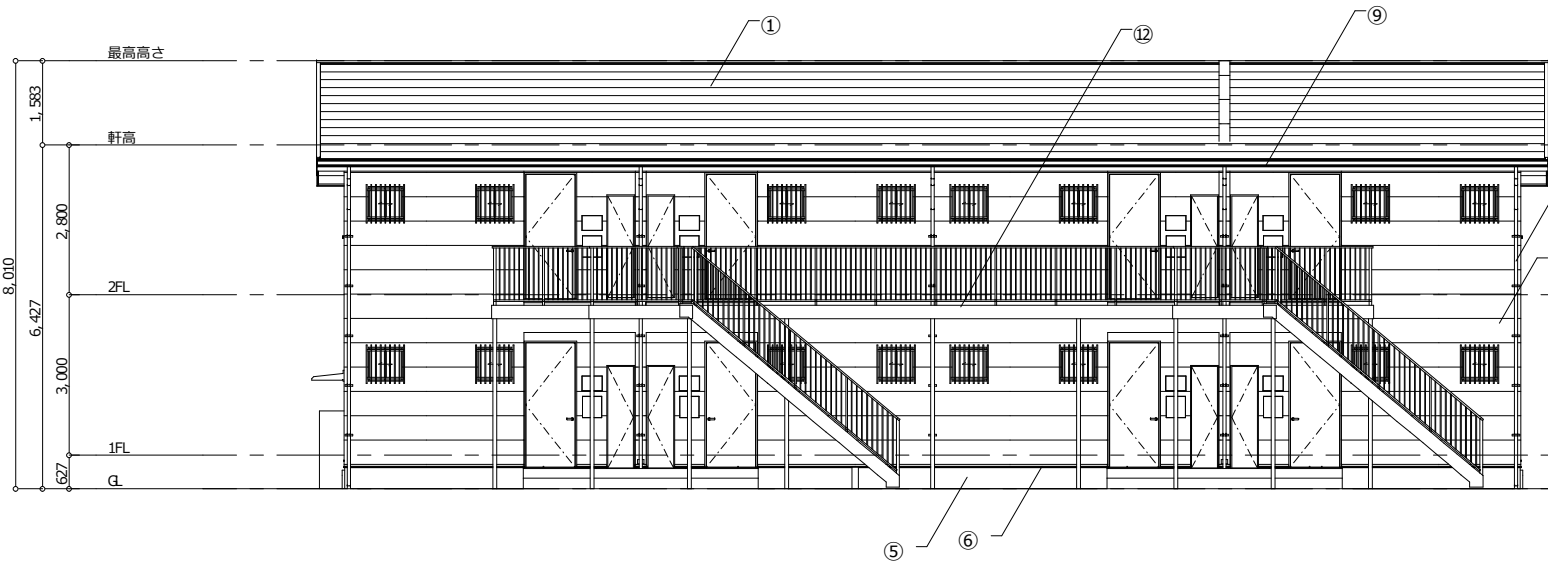
	<div> 株式 会社</div> <div>上之設計</div> <div>鹿児島市下荒田二丁目１０－１ ウエノビル２Ｆ TEL (099) 256-1243 一級建築士事務所 知事登録 第１－５－６９号 一級建築士 登録第２７８５０１号 大當 満</div>	承 認	設 計	担 当	製 図	工 事 名	枕崎市公営住宅（谷原団地3号棟）新築工事	Scale	DAT	
					図 面 名 称	屋根伏図	1:100	図面番号	A-13	



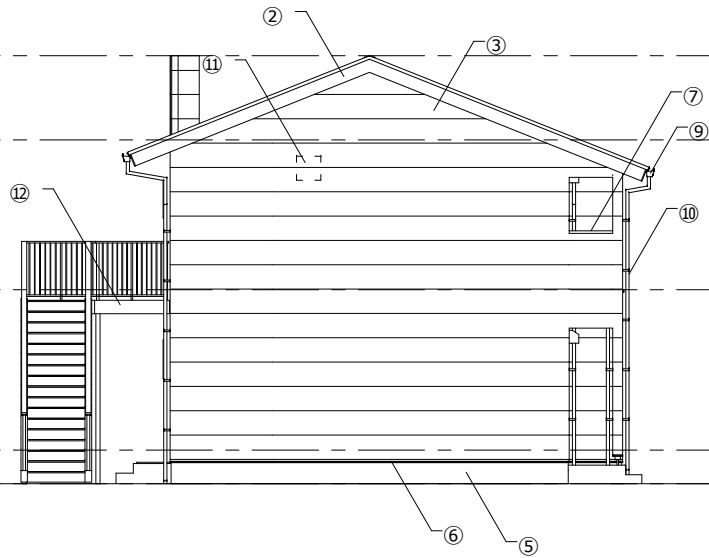
南立面図 1:100



東立面図 1:100

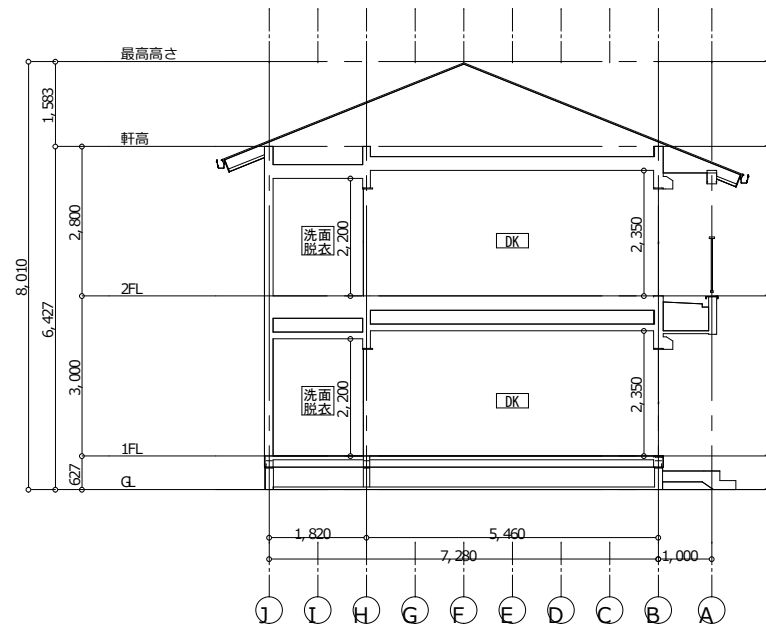


北立面図 1:100

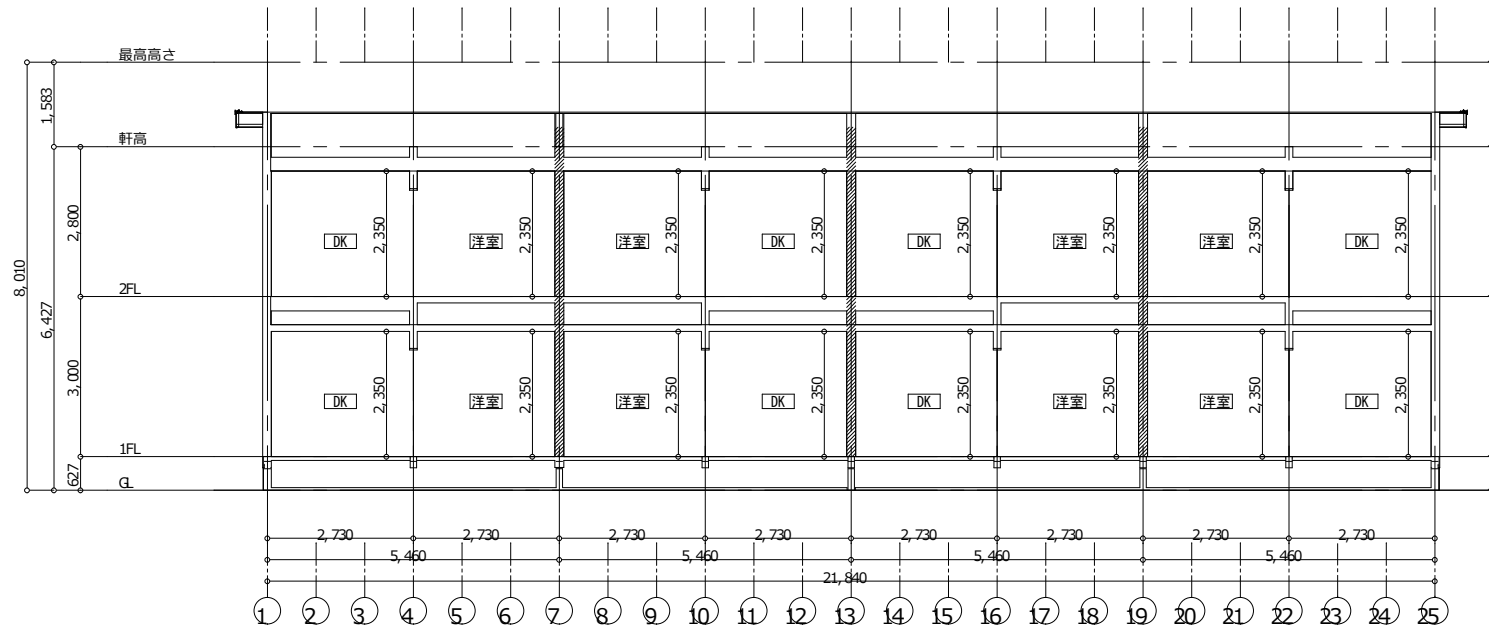


西立面図 1:100

①	屋根：住宅屋根用彩色石綿セメント板葺き	⑥	土台水切：カラーガルバリウム鋼板 厚0.5（床下換気土台パッキン工法）	⑪	住棟番号：ステンレス切文字 450×450
②	破風板・鼻隠し：窯業系サイディングボード張り 厚14 EP-G	⑦	笠木：カラーガルバリウム鋼板 厚0.5 曲げ加工	⑫	屋外鉄骨階段廊下ユニット
③	外壁：窯業系サイディングボード厚15横張り（木目調）塗装品	⑧	バルコニー手摺：アルミ製（BL認定品）	⑬	小庇：カラー鋼板製 L3740×D600
④	—	⑨	軒樋：塩ビ製カラー 角形吊金物：ステンレス	⑭	障壁：I型隔壁パネル（高橋産業株式会社 UTIC-SOP-I 同等品以上）
⑤	巾木：コンクリート打放し補修	⑩	縦樋：塩ビ製カラー φ60 掴み金物：ステンレス		



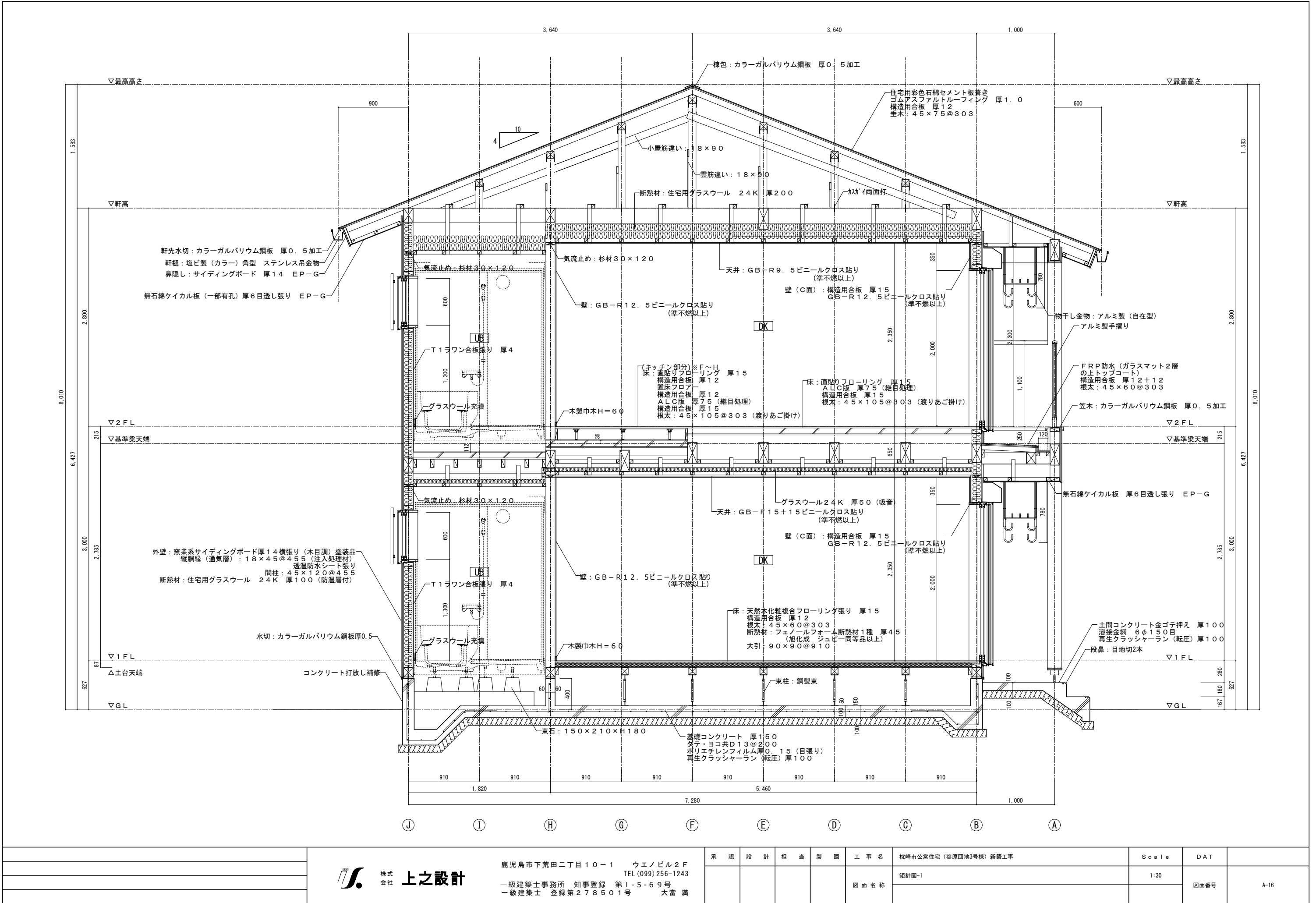
A-A断面図 1:100



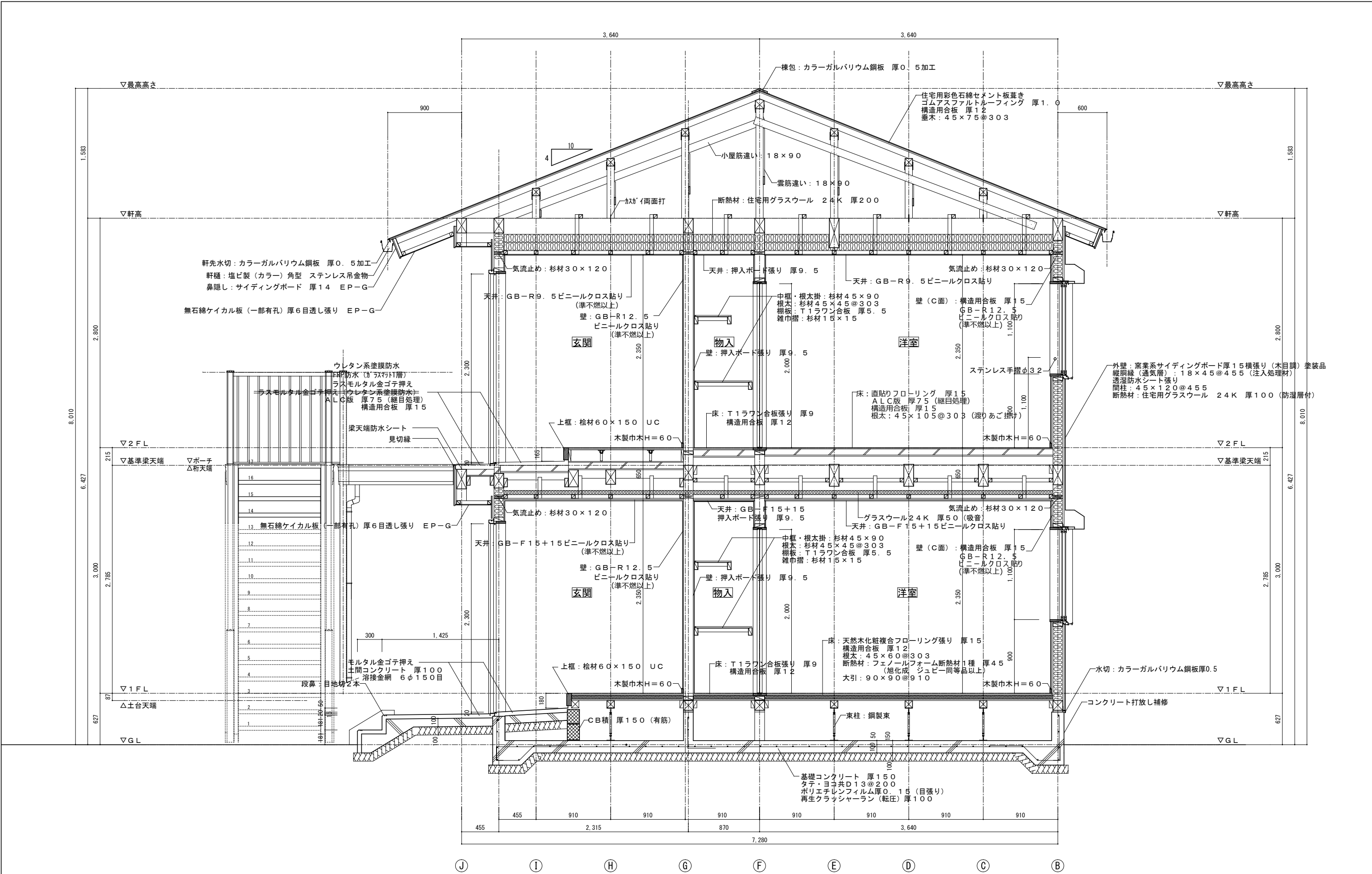
B-B断面図 1:100

//// 住戸間隔壁φR25φR25 (両面)
ガラスウール厚100 (24g/m3) 充填
※小屋裏・天井裏まで達せしめる

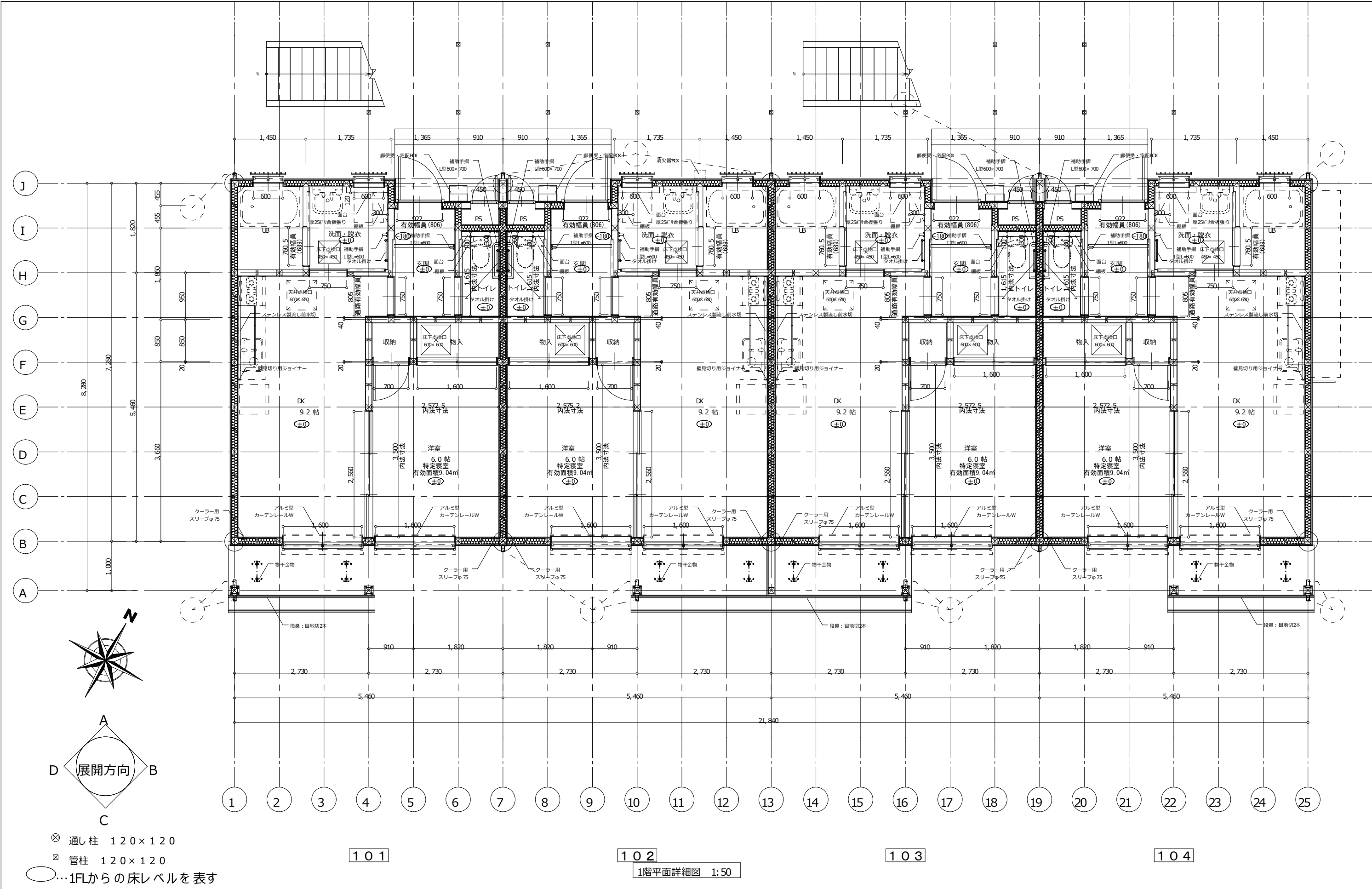
	<div><div><div></div></div><div>株式会社 上之設計</div></div>	鹿児島市下荒田二丁目１０－１ ウエノビル２Ｆ TEL (099) 256-1243 一級建築士事務所 知事登録 第１－５－６９号 一級建築士 登録第２７８５０１号 大當 満	承認	設計	担当	製図	工事名	札幌市公営住宅（谷原団地3号棟）新築工事	Scale	DAT	
							図面名称	断面図	1:100	図面番号	A-15



	<div><div><div></div><div>株式会社</div></div><div>上之設計</div></div> <div>鹿児島市下荒田二丁目10-1 ウエノビル2F TEL (099) 256-1243 一級建築士事務所 知事登録 第1-5-69号 一級建築士 登録第278501号 大當 満</div>	承認	設計	担当	製図	工事名	枕崎市公営住宅（谷原団地3号棟）新築工事	Scale	DAT	
						図面名称	矩計図-1	1:30	図面番号	A-16



株式会社 上之設計		鹿児島市下荒田二丁目10-1 ウエノビル2F TEL (099) 256-1243 一級建築士事務所 知事登録 第1-5-69号 一級建築士 登録第278501号 大當 満	承認	設計	担当	製図	工事名	枕崎市公営住宅(谷原団地3号楼)新築工事	Scale	DAT	図面番号 A-17
							図面名称	矩計図-2	1:30		



--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

Figure 1 shows four elevation drawings of the entrance door and window, labeled A, B, C, and D. The drawings are oriented vertically on the page.

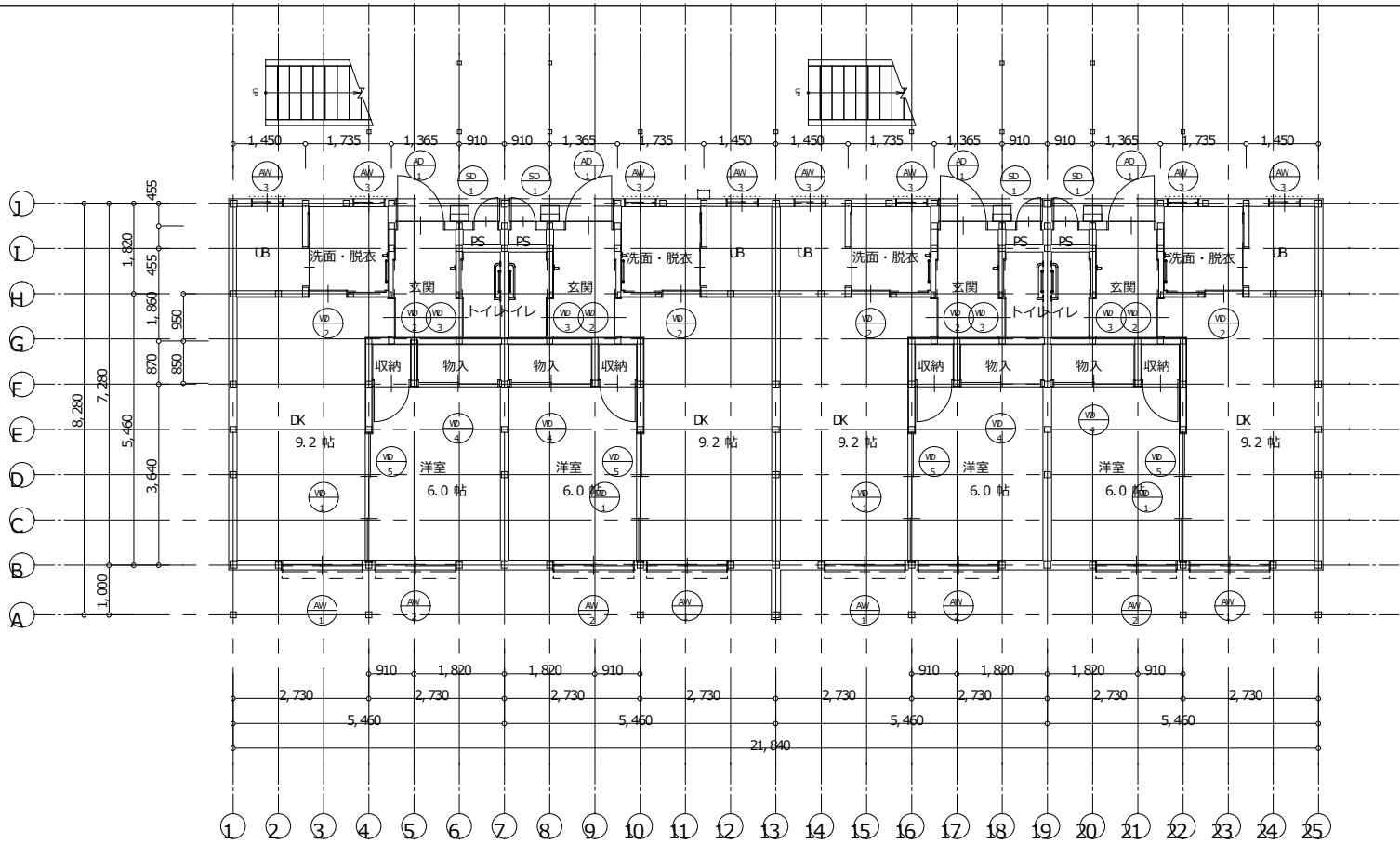
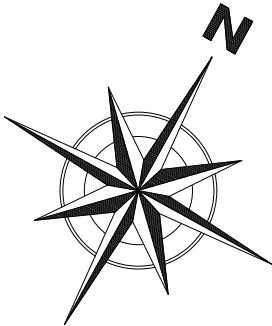
- Drawing A (Left):** Shows the exterior view of the door and window. The door is on the left, and the window is on the right. The door has a height of 2,350 mm and a width of 1,365 mm. The window has a height of 200 mm and a width of 1,365 mm. The door is labeled with a small '1'.
- Drawing B (Right):** Shows the interior view of the door and window. The door is on the left, and the window is on the right. The door has a height of 2,350 mm and a width of 1,365 mm. The window has a height of 200 mm and a width of 1,365 mm. The door is labeled with a small '1'.
- Drawing C (Left):** Shows the exterior view of the door and window. The door is on the left, and the window is on the right. The door has a height of 2,350 mm and a width of 1,365 mm. The window has a height of 200 mm and a width of 1,365 mm. The door is labeled with a small '1'.
- Drawing D (Right):** Shows the interior view of the door and window. The door is on the left, and the window is on the right. The door has a height of 2,350 mm and a width of 1,365 mm. The window has a height of 200 mm and a width of 1,365 mm. The door is labeled with a small '1'.

Key components and dimensions labeled in the drawings:

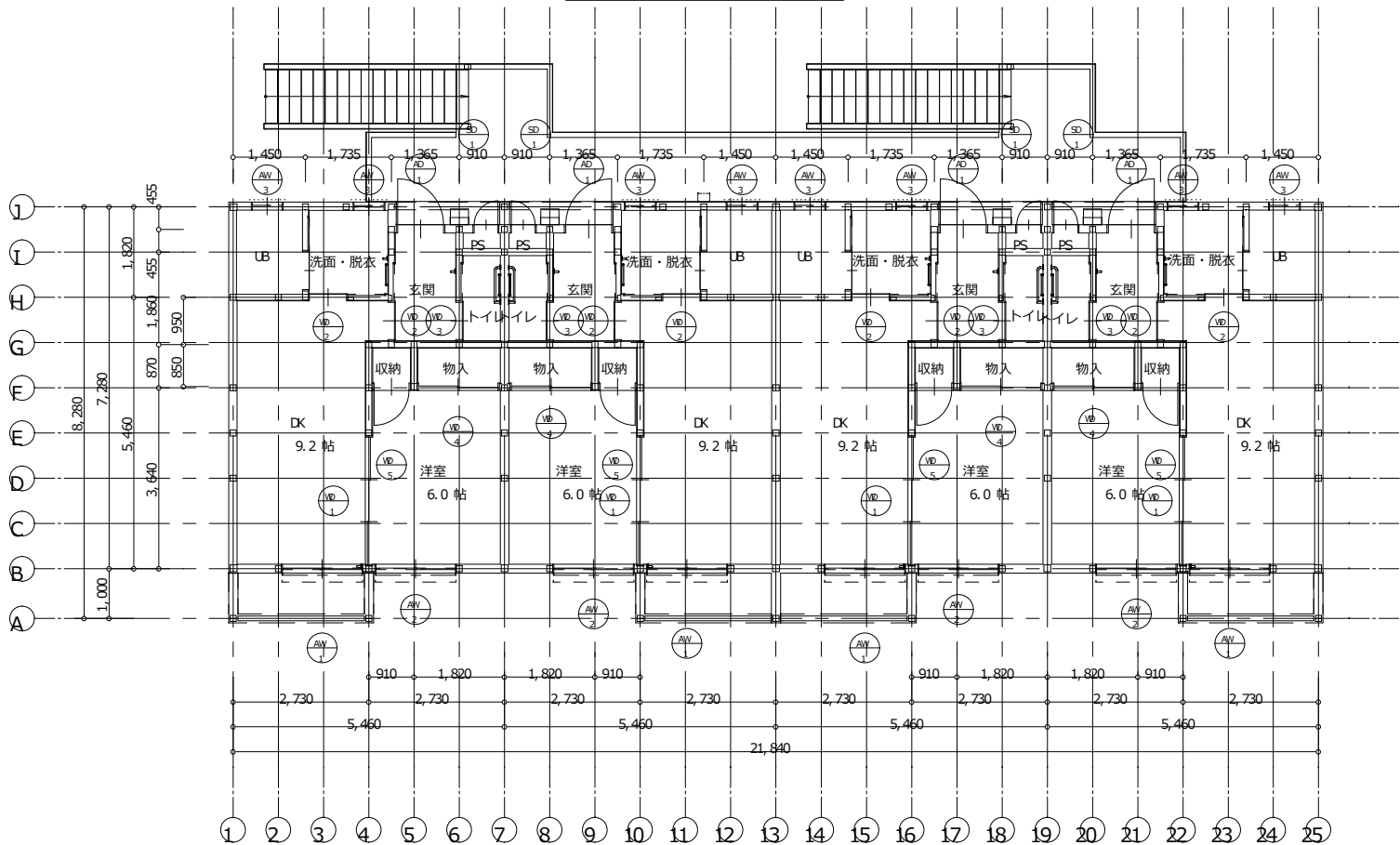
- 下地補強 (Underlayment reinforcement)
- 構造用合板 厚12 (Structural plywood 12mm thick)
- 補助手摺 I型 L=600 (Auxiliary handle I-type L=600)
- 上框: 桧60x150 UC (Upper frame: Hinoki 60x150 UC)
- 木製巾木 H=60 (Wooden door stop H=60)
- 付框: 桧30x60 (Side frame: Hinoki 30x60)

Figure 1 shows the dimensions of the equipment in millimeters. The drawings are as follows:

- A (Front View):** Shows a width of 2,730 mm (split into 910 mm and 1,820 mm) and a height of 2,350 mm.
- B (Side View):** Shows a depth of 4,510 mm (split into 850 mm and 20 mm) and a height of 2,000 mm (split into 350 mm and 1,650 mm).
- C (Top View):** Shows a width of 2,730 mm and a depth of 2,000 mm (split into 350 mm and 1,650 mm). It includes details for the cooling unit (クーラー用スリーブφ75 内外共キャップ付), the base plate (下地補強 構造用台板 厚12), and the stainless steel handle (ステンレス手摺φ32 (2箇所)).
- D (Rear View):** Shows a width of 4,510 mm (split into 3,650 mm and 850 mm) and a height of 1,100 mm (split into 900 mm and 200 mm).



1階建具キープラン 1:100



2階建具キープラン 1:100






居室採光・換気の検討 (1DK)				
採 光 検 討 (法28-1)				
室名	床面積 (A)	必要開口面積 (A/7)	有効開口面積	
D K	15.32	2.19	AW: 2.0×1.6=3.2 計: 3.2	OK
洋室	10.01	1.43	AW: 1.1×1.6=1.76 計: 1.76	OK
換 気 検 討 (法28-2)				
室名	床面積 (A)	必要開口面積 (A/20)	有効開口面積	
D K	15.32	0.77	AW: 2.0×1.6/2=1.6 計: 1.6	OK
洋室	10.01	0.51	AW: 1.1×1.6/2=0.88 計: 0.88	OK
排 煙 検 討 (法35) (令116の2)				
室名	床面積 (A)	必要開口面積 (A/50)	有効開口面積	
D K	15.32	0.31	AW: 0.4×1.6/2=0.32 計: 0.32	OK
洋室	10.01	0.21	AW: 0.4×1.6/2=0.32 計: 0.32	OK

※必要面積 (㎡) 小数点3位以下は切り上げとする。



土台	120×120 桧材(加圧注入処理材) (認証「かごしま材」)
大引	90×90 杉材@910
根太 — — —	45×60 杉材@303
根太掛け	45×90 杉材
火打土台	90×90 杉材
⊗	通し柱 135×135 杉材 (認証「かごしま材」)
⊠	管柱 120×120 杉材 (認証「かごしま材」)
間柱	45×120 杉材@455
⊠	床下点検口 450×450 既製品(アルミ枠)

註) 1. 土台・柱・筋かい等は、防蟻・防蟻処理の事とすること。
2. 構造用金物は、住宅金融公庫仕様による。
3. U・Bと床との固定はメーカーの床固定金物を使用すること。
4. 構造用合板くぎ打種類 N50 間隔150mmとする。

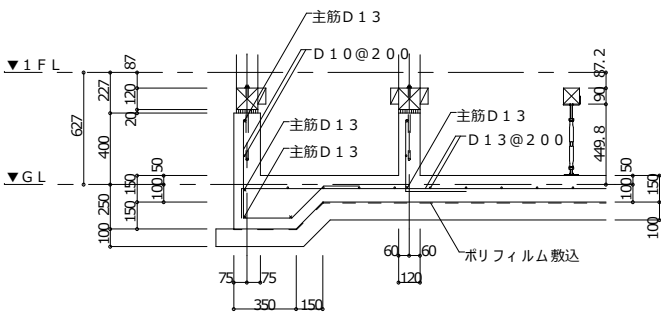
	べた基礎 $t = 150$ (D13@200 タテ・ヨコ) 立上り $t = 120$ $H = 400$ (コンクリート天端)
	土間コンクリート $t = 100$ (溶接金網6φ150目)
	無筋コンクリート $t = 100$ $H = 400$ (コンクリート天端)
	地中梁 $t = 100$ $H = 400$ (コンクリート天端)
○	鋼製束
	アンカーボルト M12 $L = 400$ @1900以内 垂鉛メッキ 埋込み長さ = 250
換気孔	土台パッキン ポリプロピレン製 $H20-120 \times 200$ (柱下、アール・ど部、仕口部下、土台継手下、その他1m以内に設置)

註) 1. 鉄筋：SD295A
 躯体コンクリート：FC = 21 N/mm² + 3 N/mm²
 土間コンクリート：FC = 18 N/mm²
 2. 土壌（防蟻）処理をすること。

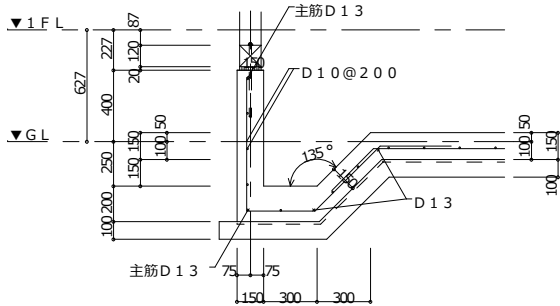
※許容支持力について：地盤調査の結果 30 KN/m²とした。

(特記事項)

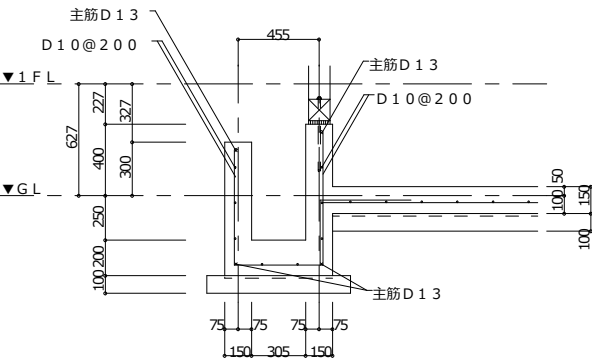
- ・外周部の基礎梁は全てFG1とする。
- ・内周部の基礎梁は全てFG2とする。
- ・特記なき基礎スラブはFS1とする。



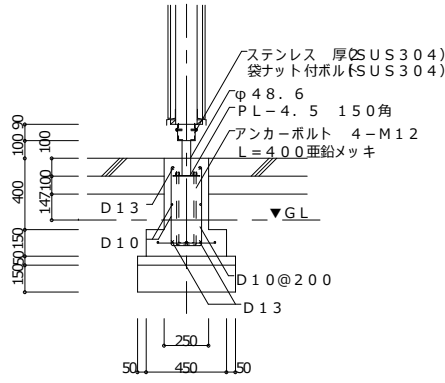
べた基礎詳細図 S = 1 : 3 0



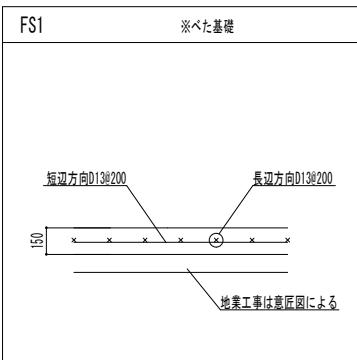
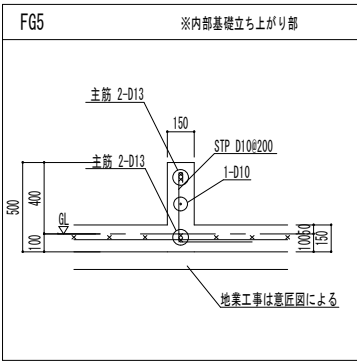
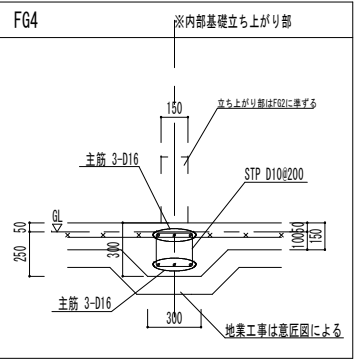
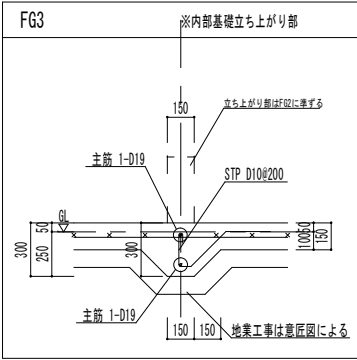
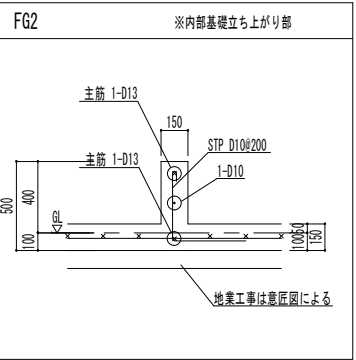
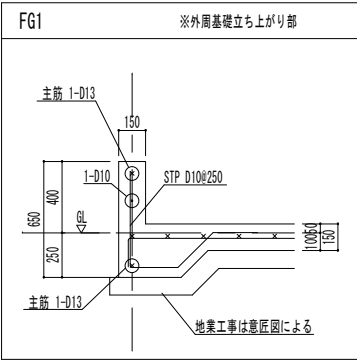
配管ビット廻り断面図 S = 1 : 3 0




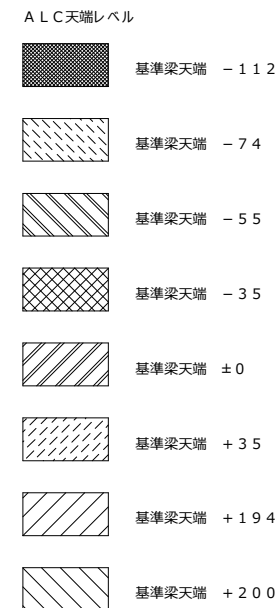
P S廻り断面図 S = 1 : 3 0



独立基礎詳細図 S = 1 : 3 0



		<div><div></div><div>株式会社 上之設計</div></div>	鹿児島市下荒田二丁目１０－１ ウエノビル２Ｆ TEL (099) 256-1243 一級建築士事務所 知事登録 第１－５－６９号 一級建築士 登録第２７８５０１号 大當 満	承 認	設 計	担 当	製 図	工 事 名	枕崎市公営住宅（谷原団地3号棟）新築工事	Scale	DAT		
							図 面 名 称	地中梁リスト、基礎リスト	1:30	図面番号	A-26		





This architectural drawing shows a detailed floor plan of a building, likely a multi-story structure, with a grid of columns and beams. The plan is oriented horizontally and features a complex arrangement of structural elements. The grid is defined by vertical lines numbered 1 through 25 and horizontal lines lettered A through J. Dimensions are provided in millimeters (mm) for both horizontal and vertical measurements. The horizontal dimensions include overall width (21,840 mm) and various bay widths (e.g., 1,450 mm, 1,735 mm, 910 mm). The vertical dimensions include overall height (7,280 mm) and various bay heights (e.g., 1,800 mm, 2,700 mm, 240 mm). The plan shows a central corridor or service area with a series of rooms or spaces on either side. The rooms are defined by walls and doors, and the structural grid is overlaid on the room layout. The drawing is a technical representation of the building's structure and layout, used for construction and design purposes.

<p>玄関部分</p>	<p>一般部分</p>
<p>DK部分</p>	<p>DK部分</p>
<p>洗面脱衣・トイレ部分</p>	<p>洗面脱衣・トイレ部分</p>
<p>物入・収納部分</p>	<p>タタミ部分</p>

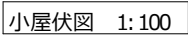
基準梁高と図

S = 1 : 3 0

火打梁	105×105 杉材 (13φボルト締め)
	通し柱 135×135 杉材 (認証「かごしま材」)
	管柱 120×120 杉材 (認証「かごしま材」)
根太 — — —	45×105 杉材@303
根太掛け	45×105 杉材
置床支持材 ○	置床フローア—
	住戸間界壁 CB-R12.5+CB-R12.5 (両面) グラスウール厚100 (24kg/m³) 充填 ※小屋裏・天井裏まで達せしめる

註) 1. タイコ梁を除く 図中表記寸法は梁せい寸法 (H) を示し、梁巾寸法 (W) は120とする。
 なお、特記無き部材は、120 (W) ×150 (H) とする。
 2. 構造用金物は、住宅金融公庫仕様による。
 3. 桁、梁部材は、杉材 (認証「かごしま材」) とする。
 4. 構造用合板くぎ打種類 N50 間隔150mmとする。
 5. 特記なき梁接合部金物はJ1とする。

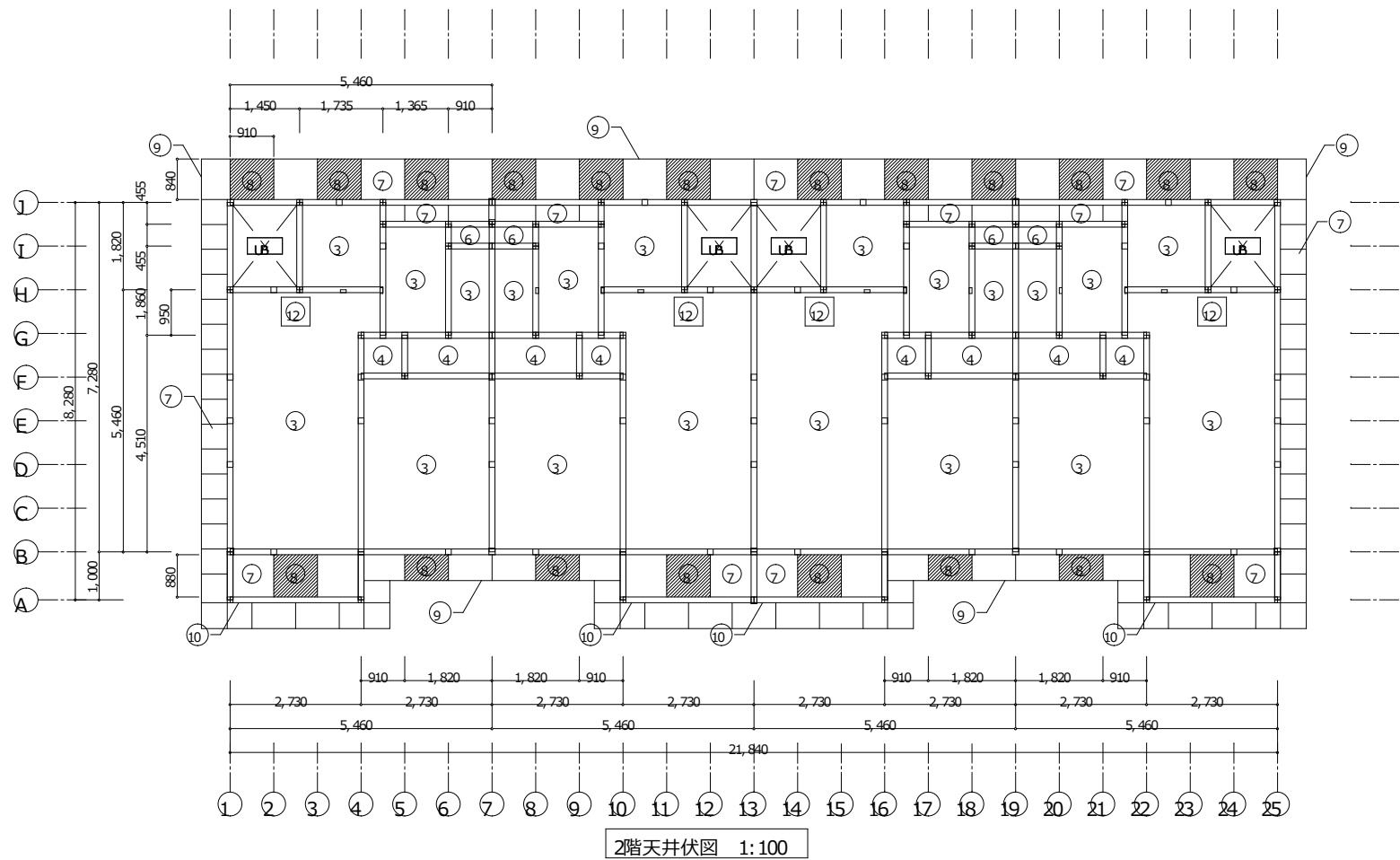
[illegible]



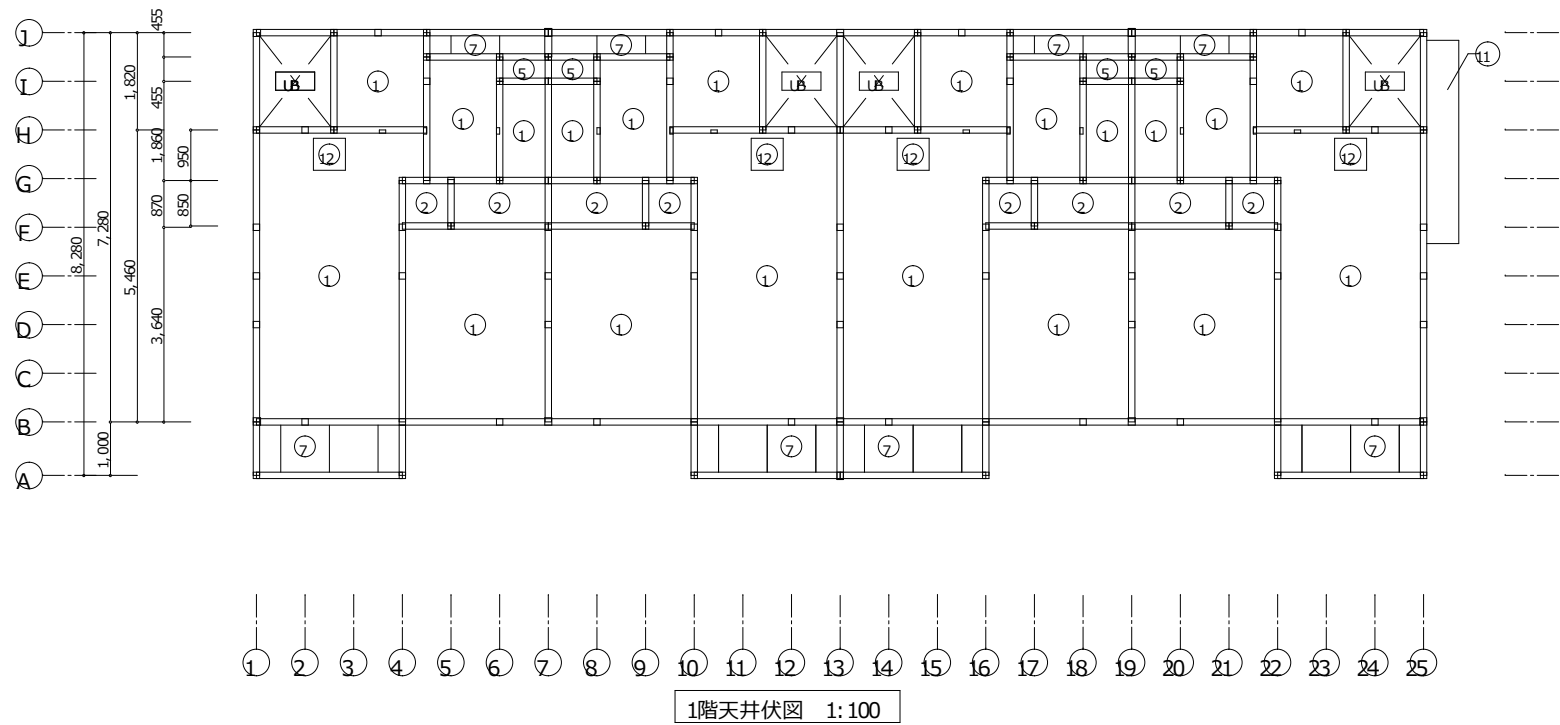
火打梁	105×105 杉材（13φボルト締め）
×	2階柱位置を示す
小屋束 ○	90×90 杉材
小屋筋かい 振止	18×90 杉材
母屋 — — —	90×90 杉材@910
棟木 — — —	105×120 杉材（認証「かごしま材」）
垂木 - - - -	45×75 杉材@303
~~~~~	住戸間界壁 GB-R12.5+GB-R12.5（両面） グラスウール厚100（24g/m ³ ）充填 ※小屋裏・天井裏まで達せしめる

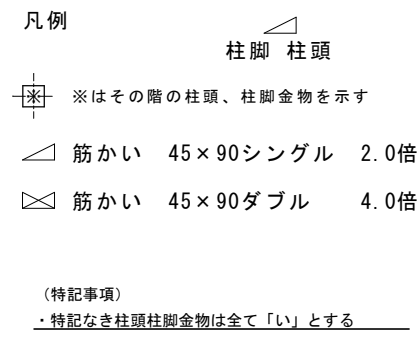
註）1. タイコ梁を除く図中表記寸法は梁せい寸法（H）を示し、梁巾寸法（W）は120とする。  
 なお、特記なき部材は、120（W）×150（H）とする。  
 2. 垂木は、ひねり金物を用いて桁・母屋・棟木に取付ること。  
 3. 構造用金物は、住宅金融公庫仕様による。  
 4. 桁・梁部材は、杉材（認証「かごしま材」）とする。  
 5. 構造用合板くぎ打種類 N50 間隔150mmとする。  
 6. 特記なき梁接合部金物はJ1とする。

		 株式会社 <b>上之設計</b>	鹿児島市下荒田二丁目１０－１      ウエノビル２Ｆ TEL (099) 256-1243 一級建築士事務所 知事登録 第１－５－６９号 一級建築士 登録第２７８５０１号      大當 満	承認	設計	担当	製図	工事名	枕崎市公営住宅（谷原団地3号棟）新築工事	Scale	DAT	
								図面名称	小屋伏図	1:100	図面番号	A-28



符号	仕 上
①	GB-F15. 0+GB-F15. 0下地ビニルクロス貼り
②	GB-F15. 0+GB-F15. 0+押入ボード厚9. 5
③	GB-R9. 5下地ビニルクロス貼り
④	押入ボード厚9. 5
⑤	P S : 構造用合板 厚15
⑥	P S : 無石棉ケイカル板 厚6目透し張り
⑦	軒天井 : 無石棉ケイカル板 厚6目透し張り E P - G塗り
⑧	軒天井 : 有孔無石棉ケイカル板 厚6目透し張り E P - G塗り
⑨	破風板・鼻隠し : サイディングボード厚14 E P - G塗り
⑩	梁型 : サイディングボード厚14 (塗装品)
⑪	小庇 (カラー鋼板製 L 3740× D 600)
⑫	天井点検口 600× 600 (アルミ製)





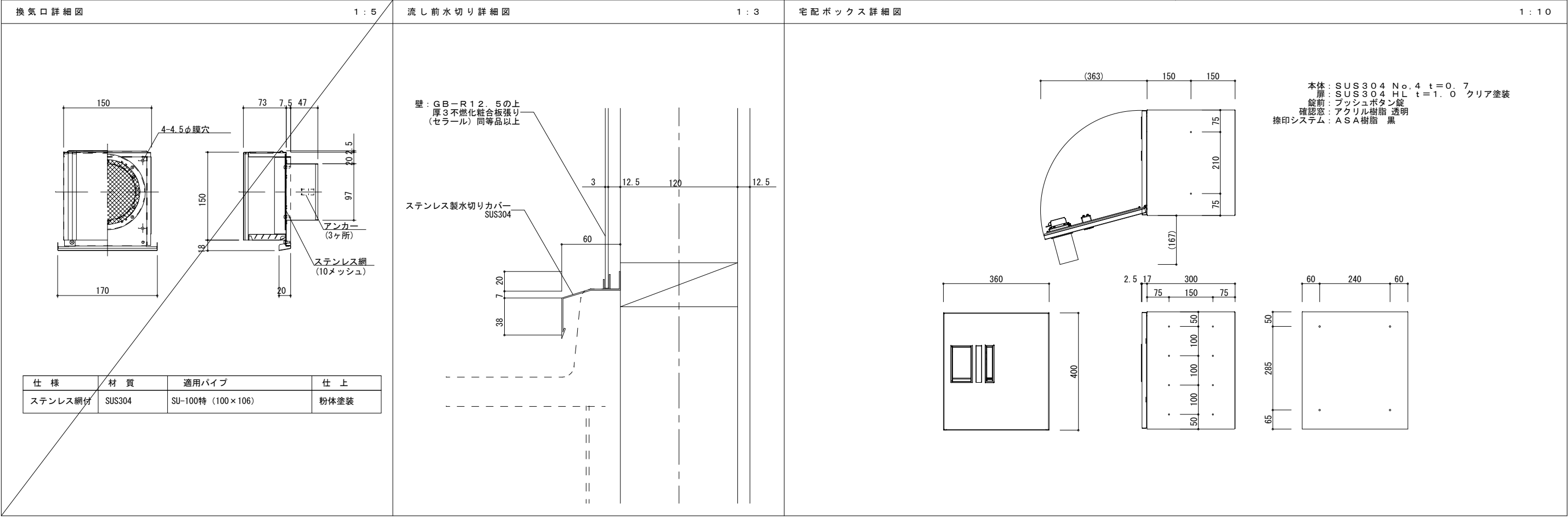
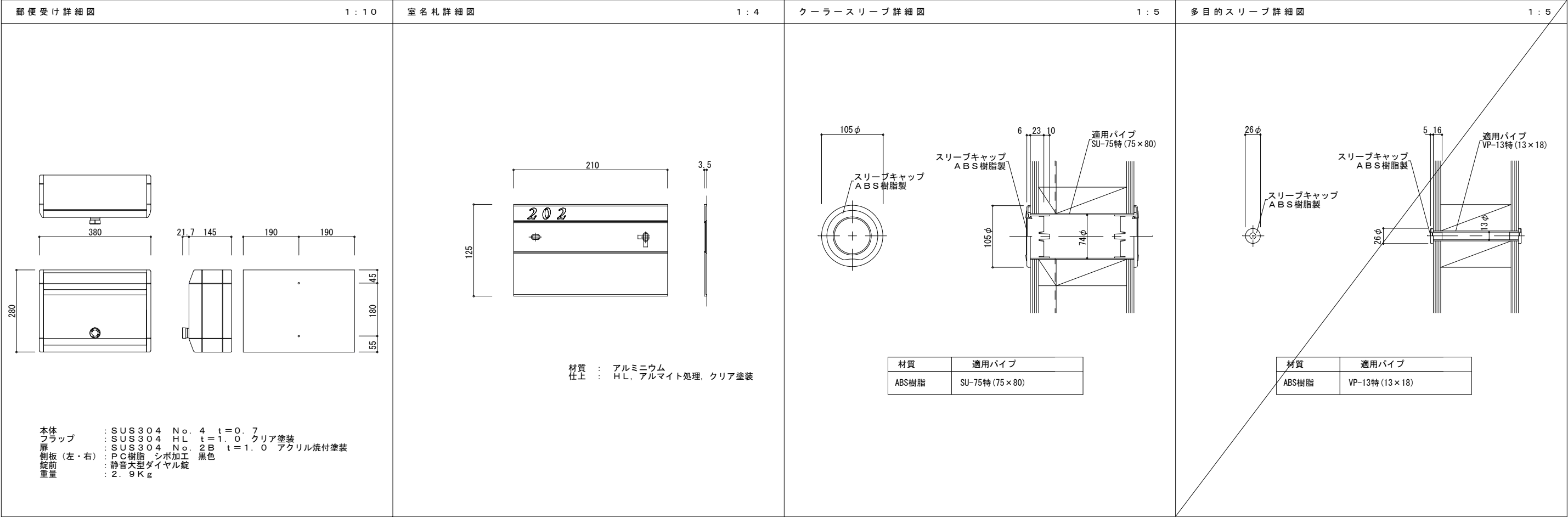
### 1 階柱壁位置図

接合部凡例			
記号	仕様	N	倍率
(い)	短ぼぞ差し、かすがい打ち	0.00	
(ろ)	N 長ぼぞ差し込み栓打ち		0.70
(ろ)	L L字型金物	0.65	0.70
(は)	V V字型金物	1.00	1.00
(は)	T T字型金物		1.00
(に)	P 羽子板*ルト	1.40	1.40
(に)	I 短冊金物		1.40
(ほ)	Ps 羽子板*ルト+スクリュー釘50	1.60	1.60
(ほ)	Is 短冊金物+スクリュー釘50		1.60
(へ)	2 10KN用引き寄せ金物	1.80	1.80
(と)	3 15KN用引き寄せ金物	2.80	2.80
(ち)	4 20KN用引き寄せ金物	3.70	3.70
(り)	5 25KN用引き寄せ金物	4.70	4.70
(ぬ)	32 15KN用引き寄せ金物×2	5.60	5.60
(る)	J1 腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け+羽子板*ルト、短冊金物		1.90
(を)	J2 腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け+羽子板*ルト、短冊金物×2		3.00

梁継手・仕口用
梁継手・仕口用

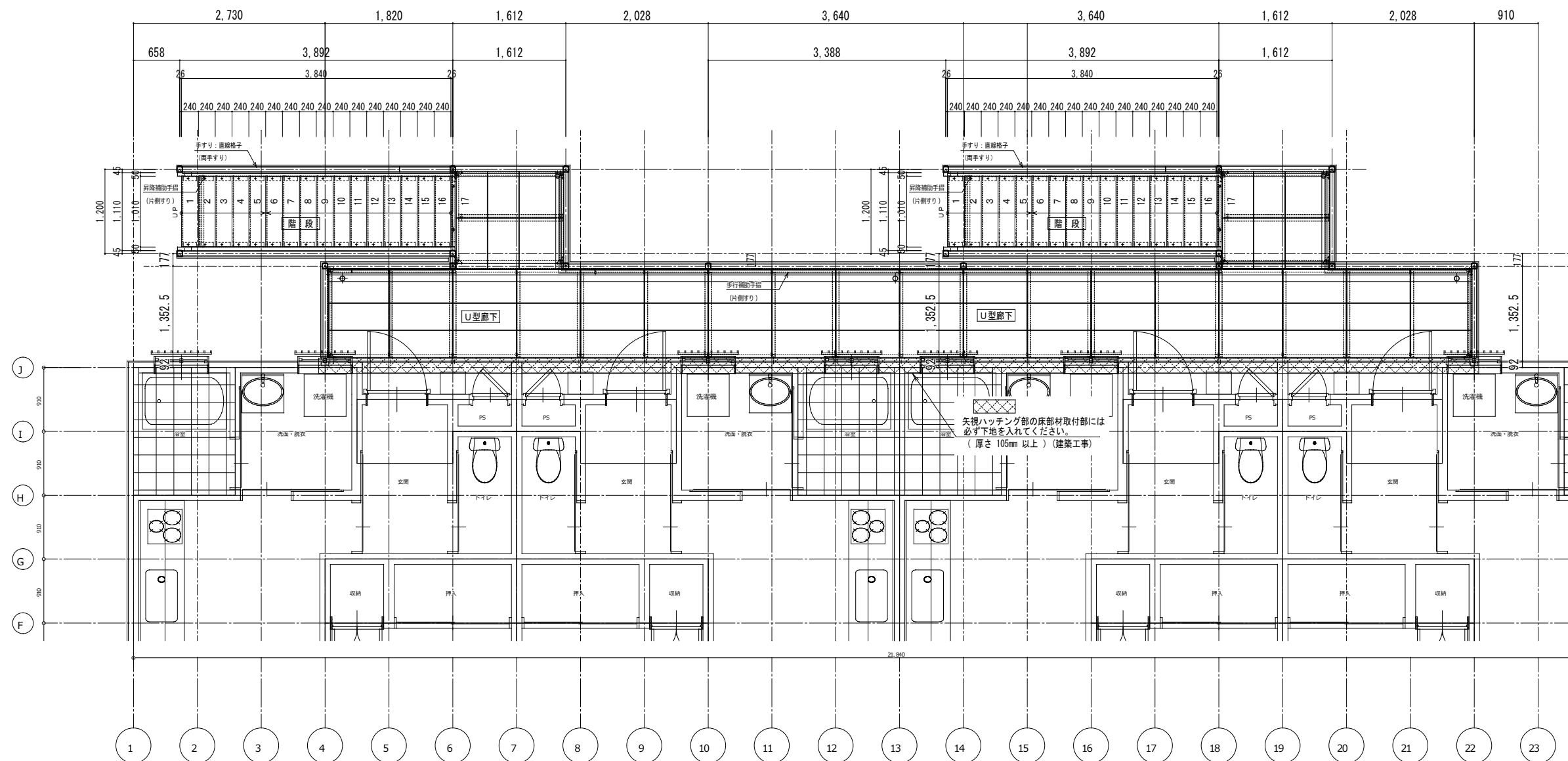
筋かいの種類に応じた筋かいの端部の接合部の仕様		
	筋かいの種類	接合部の仕様（構造方法）
イ	鉄筋φ9	柱又は横架材を貫通し、三角座金を介してナット締め、又は鋼板添え板を用い鋼板を柱及び横架材にCN90、8本平打ち
ロ	筋かい：15×90	柱・横架材を欠き込み、柱・横架材双方に対してN65、5本平打ち
ハ	筋かい：30×90	鋼板添え板t=1.6mmを筋かいに対してボルトφ12及びCN65、3本平打ち、柱に対してCN65、3本平打ち、横架材に対してCN65、4本平打ち。筋かいプレートBP同等品
ニ	筋かい：45×90	鋼板添え板t=2.3mmを筋かいに対してボルトφ12及びスクリュー釘φ4.5L50、7本平打ち、柱及び横架材に対してスクリュー釘φ4.5L50、5本平打ち。筋かいプレートBP-2同等品
ホ	筋かい：90×90	柱又は横架材にボルトφ12mmを用いて一面切断接合





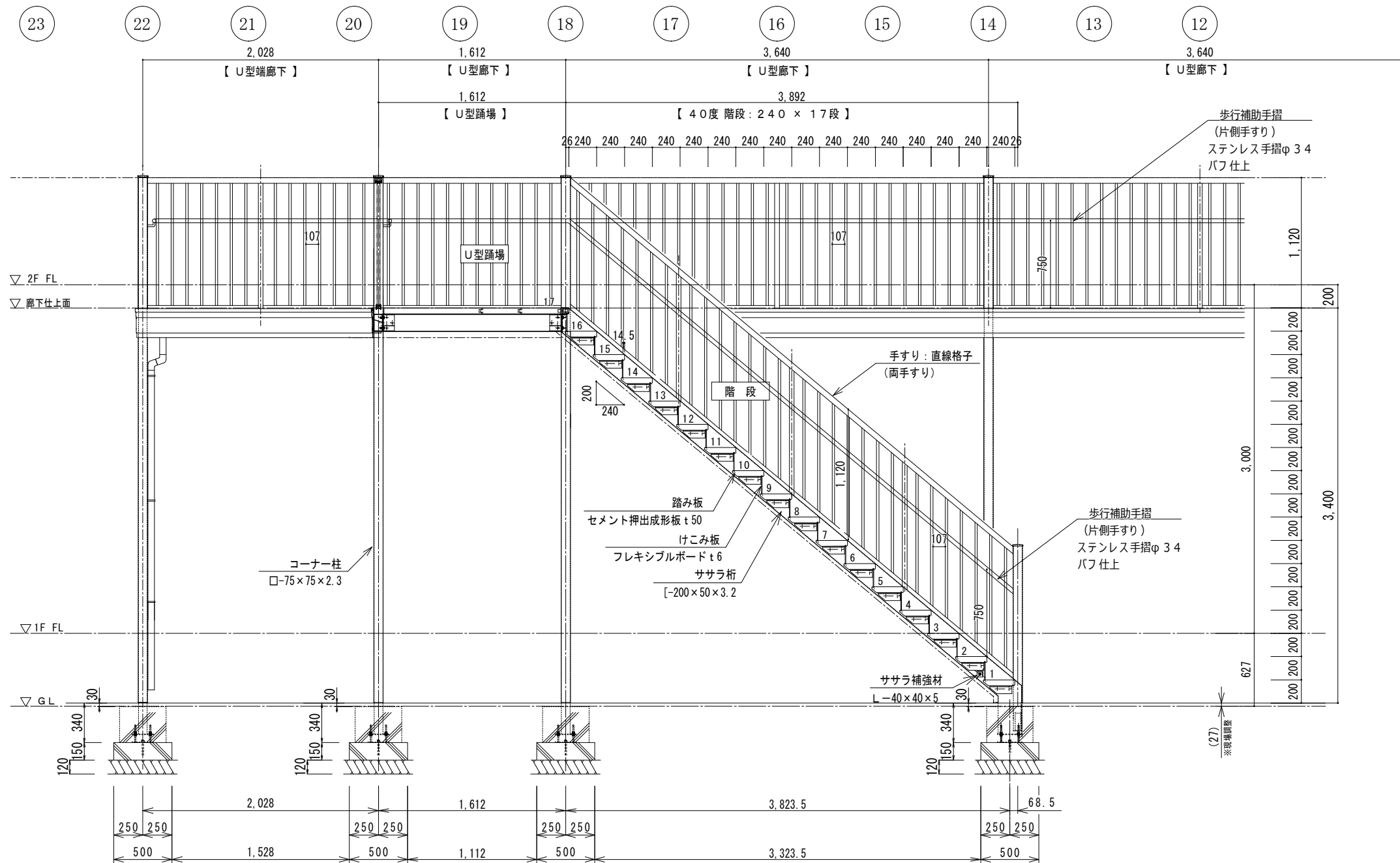




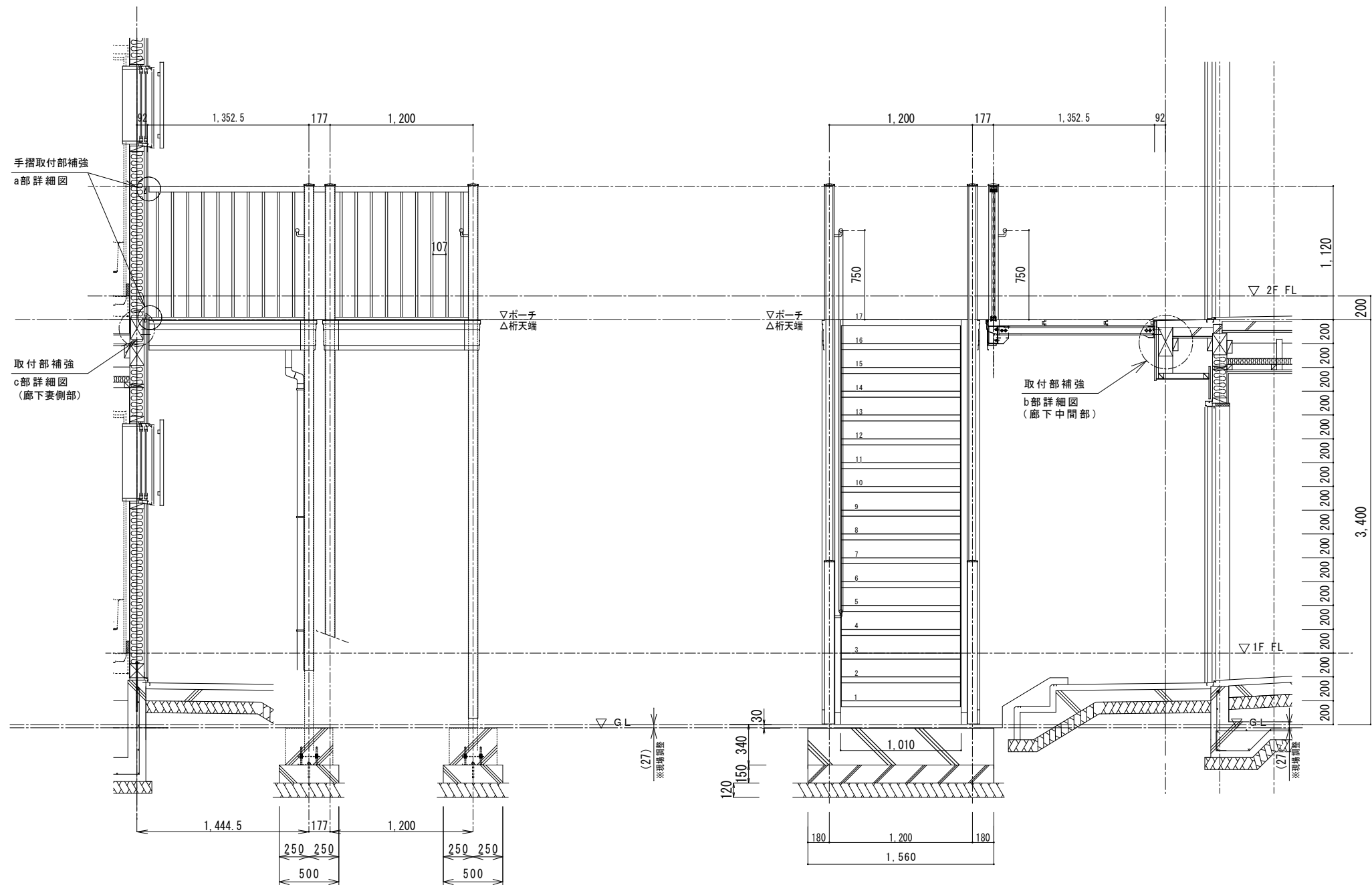


						枕崎市公営住宅（谷原団地3号棟）新築工事	S c a l e	D A T	
						屋外階段 平面図	1:50	図面番号	A-34

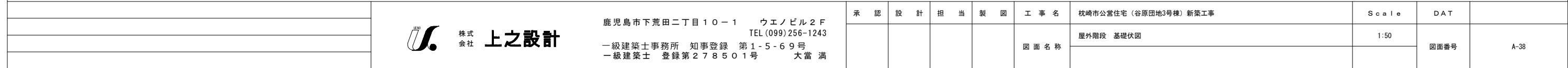


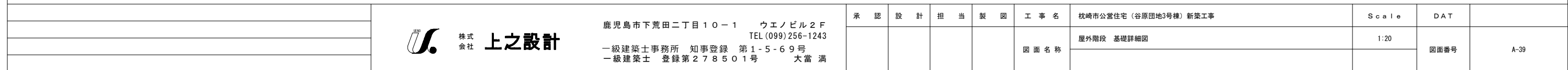


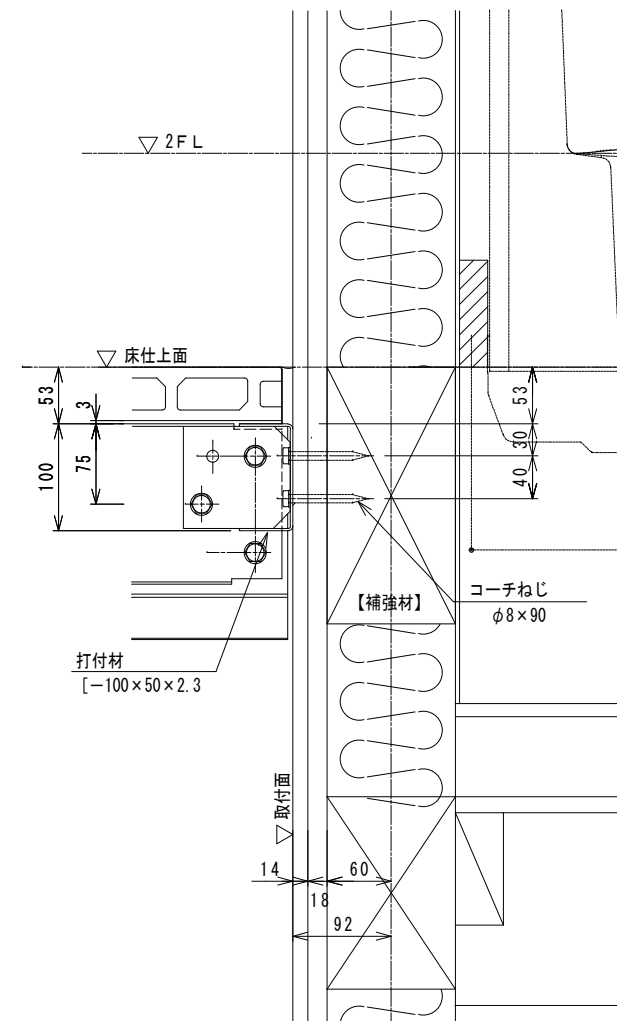
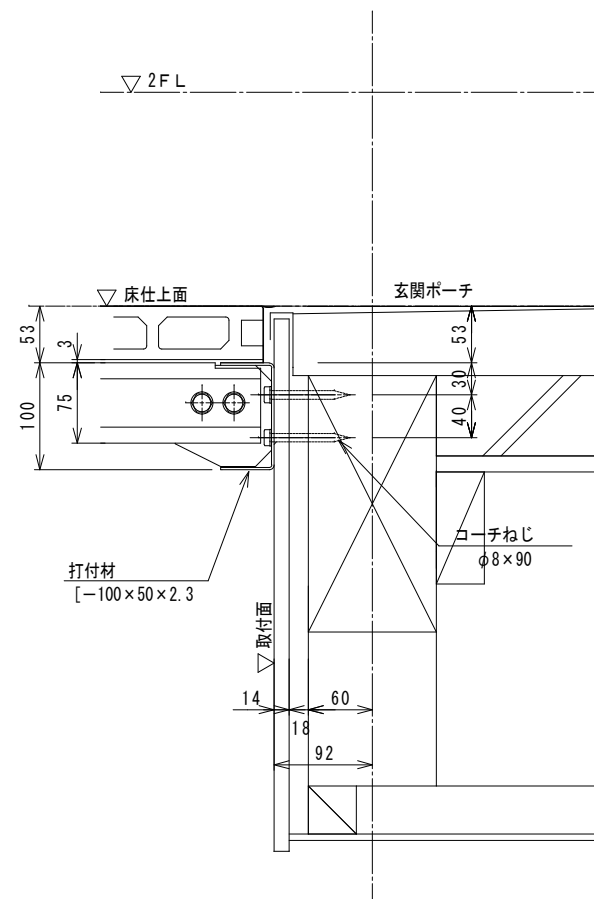
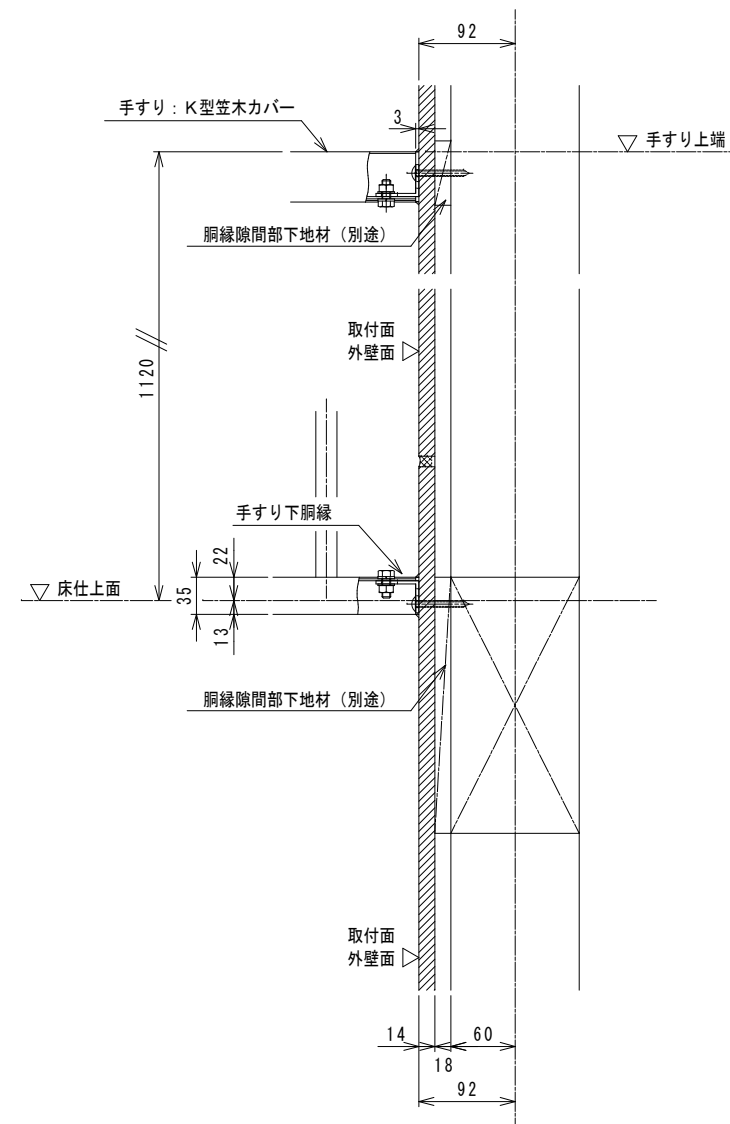
<div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div><div>上之設計</div><div>株式会社</div></div></div>		鹿児島市下荒田二丁目10-1 ウエノビル2F TEL (099) 256-1243 一級建築士事務所 知事登録 第1-5-69号 一級建築士 登録第278501号 大當 満	承認	設計	担当	製図	工事名	枕崎市公営住宅(谷原団地3号棟)新築工事	Scale	DAT	図面番号 A-36
							図面名称	屋外階段 姿図-2	1:30		



		<div><div><div></div></div><div>株式会社 上之設計</div></div> <div>鹿児島市下荒田二丁目10-1    ウエノビル2F TEL (099) 256-1243 一級建築士事務所 知事登録 第1-5-69号 一級建築士 登録第278501号    大當 満</div>	承認	設計	担当	製図	工事名	枕崎市公営住宅（谷原団地3号棟）新築工事	Scale	DAT	
							図面名称	屋外階段 姿図-3	1:30	図面番号	A-37





[illegible]